

令和5年度

八尾市

市民活動支援ネットワークセンター
「つどい」の充実に向けて

市民活動団体アンケート調査
結果報告書

令和6年3月

目 次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査方法	1
3 回収結果	1
4 調査結果の表示方法	1
II 調査結果	2
◆ 貴団体の代表としてのお考えや活動状況をお聞かせください。	6
◆ 貴団体の活動状況や活動に関する課題をお聞かせください。	11
◆ 市民活動支援ネットワークセンター「つどい」では機能強化をめざしています。 ...	23
～どのようなサービスの充実を望まれるか、ご意見をお聞かせください～	23
◆ 多様な団体との連携・協力について、ご意見をお聞かせください。	32
アンケート調査票	41

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、地域活動団体及び市民活動団体による活動が、社会の変化や地域課題に対応した活動となり団体間の連携・協力により発展していくよう、中間支援組織のあり方について、検討するための基礎資料とすることを目的とし、実施しました。

2 調査方法

① 調査期間	調査開始:令和 5 年 10 月 4 日(水) 回収期限:令和 5 年 10 月 16 日(月)
② 調査対象	対象者:八尾市の市民団体 対象数:248 団体
③調査内容	①貴団体の概要について(11 設問) ②貴団体の代表としてのお考えや活動状況について(6 設問) ③貴団体の活動状況や活動に関する課題について(13 設問) ④市民活動支援ネットワークセンター「つどい」での機能強化について(9 設問) ⑤多様な団体との連携・協力について(10 設問)
④調査方法	郵送調査方式(郵送にて対象者に調査票を配布し、郵送にて回収) WEB調査方式

3 回収結果

有効配布数	有効回答数	有効回答率
244 件	114 件(内 WEB 回答 17 件)	46.7%

4 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・単数回答の設問を「SA」、複数回答の設問を「MA」、記入回答の設問を「FA」と表記しています。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。

Ⅱ 調査結果

◆ 貴団体の概要をお聞かせください

- 団体の種別は、「任意団体」が84.2%で最も高く、次いで「NPO 法人」が10.5%が続いています。
- NPO法人の法人格の取得意向は、「なし」が83.3%で最も高く、次いで「わからない」が14.6%が続いています。
- 主な活動分野は、「学術・文化・芸術・スポーツ」が27.2%で最も高く、次いで「保健・医療・福祉」が22.8%、「子どもの健全育成」が17.5%が続いています。
- 活動拠点は、「事務所なし」が74.6%で最も高く、次いで「事務所あり」が22.8%が続いています。
- 活動頻度は、「月1～2日程度」が41.2%で最も高く、次いで「週1～2日程度」が17.5%が続いています。
- 主な活動エリアは、「八尾市内全域」が60.5%で最も高く、次いで「大阪府内全域」が10.5%が続いています。
- 予算規模は、「10万円未満」が42.1%で最も高く、次いで「50万円未満」が22.8%が続いています。
- 主な収入は、「会費」が58.8%で最も多く、次いで「寄附金・協賛金」が23.7%、「補助金・助成金」が21.9%が続いています。
- 専従スタッフの有無は、「専従スタッフはいない」が64.0%で最も高く、次いで「専従スタッフ(無給)がいる」が21.9%が続いています。
- 主に活動されている方の年代は、「70代」が47.4%で最も高く、次いで「60代」が41.2%、「50代」が29.8%が続いています。

① 設立年度 【FA】

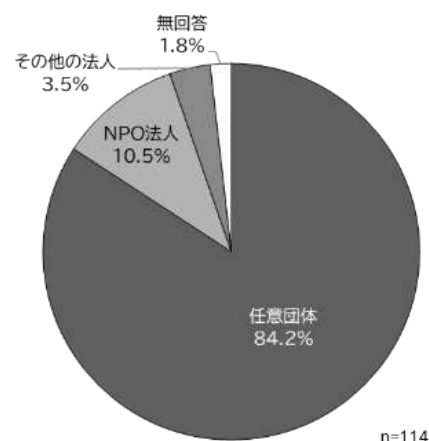
<記入回答の内容>

記入回答の内容	件数
1940 年代	1
1950 年代	1
1960 年代	4
1970 年代	7
1980 年代	3

記入回答の内容	件数
1990 年代	22
2000 年代	27
2010 年代	27
2020 年代	7

② 団体の種別 【SA】

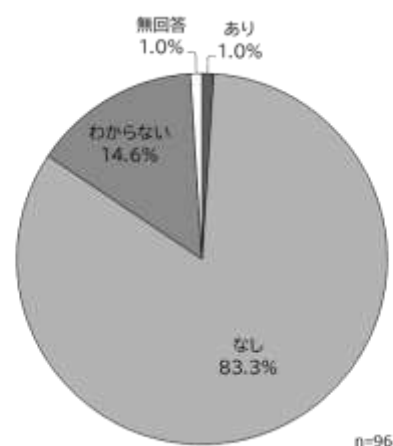
調査数(n=114)	回答数	割合
任意団体	96	84.2%
NPO法人	12	10.5%
その他の法人	4	3.5%
無回答	2	1.8%



【1. 任意団体と回答された場合】

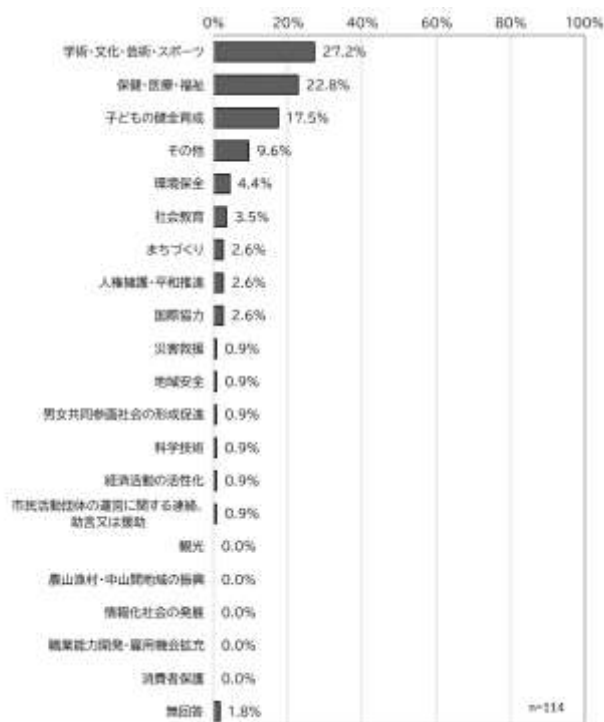
②-1 NPO法人の法人格の取得意向をお聞かせください。【SA】

調査数(n=96)	回答数	割合
あり	1	1.0%
なし	80	83.3%
わからない	14	14.6%
無回答	1	1.0%



③ 主な活動分野 【SA】

調査数(n=114) ※順位別	回答数	割合
学術・文化・芸術・スポーツ	31	27.2%
保健・医療・福祉	26	22.8%
子どもの健全育成	20	17.5%
その他	11	9.6%
環境保全	5	4.4%
社会教育	4	3.5%
まちづくり	3	2.6%
人権擁護・平和推進	3	2.6%
国際協力	3	2.6%
災害救援	1	0.9%
地域安全	1	0.9%
男女共同参画社会の形成促進	1	0.9%
科学技術	1	0.9%
経済活動の活性化	1	0.9%
市民活動団体の運営に関する連絡、助言又は援助	1	0.9%
観光	-	-
農山漁村・中山間地域の振興	-	-
情報化社会の発展	-	-
職業能力開発・雇用機会拡充	-	-
消費者保護	-	-
無回答	2	1.8%



④ 活動内容 【FA】

<記入回答の内容>

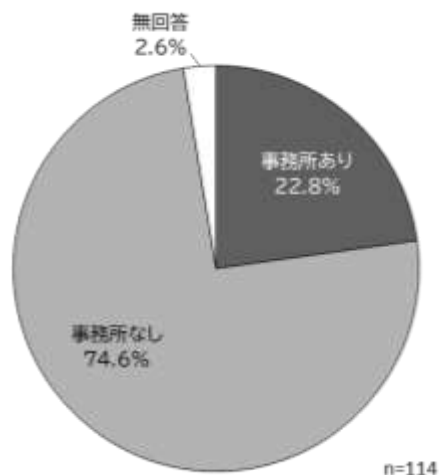
主な活動内容	件数
学術・文化・芸術・スポーツに関すること	27
保健・医療・福祉に関すること	24
子どもの健全育成に関すること	19
人権擁護・平和推進に関すること	4
社会教育に関すること	3
環境保全に関すること	3
国際協力に関すること	3

主な活動内容	件数
まちづくりに関すること	2
災害救援に関すること	1
科学技術に関すること	1
経済活動の活性化に関すること	1
男女共同参画社会の形成促進に関すること	1
その他	7

⑤ 活動拠点 【SA】

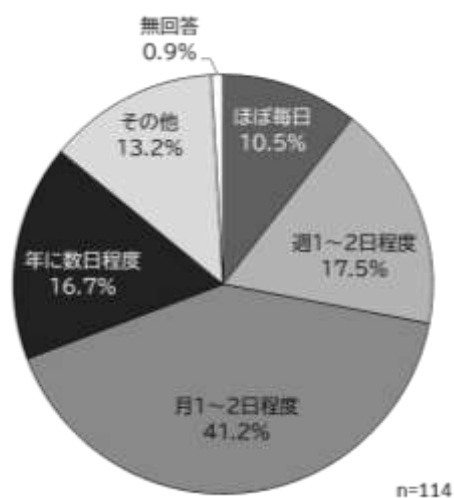
調査数(n=114)	回答数	割合
事務所あり	26	22.8%
事務所なし	85	74.6%
無回答	3	2.6%

【事務所あり】場所	件
八尾市	18
八尾市西山本町	2
八尾市東本町	1
八尾市南本町	1
八尾市八尾木	1
高安町	1
大阪市	1



⑥ 活動頻度 【SA】

調査数(n=114)	回答数	割合
ほぼ毎日	12	10.5%
週1～2日程度	20	17.5%
月1～2日程度	47	41.2%
年に数日程度	19	16.7%
その他	15	13.2%
無回答	1	0.9%

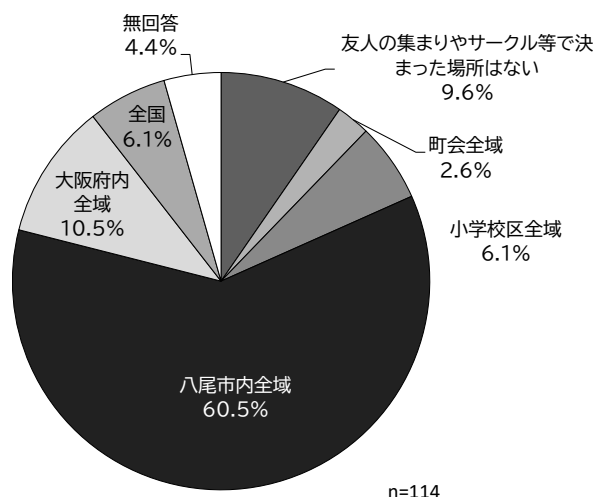


⑦ 主な活動エリア 【SA】

調査数(n=114)	回答数	割合
友人の集まりやサークル等で決まった場所はない	11	9.6%
町会全域	3	2.6%
小学校区全域	7	6.1%
八尾市内全域	69	60.5%
大阪府内全域	12	10.5%
全国	7	6.1%
無回答	5	4.4%

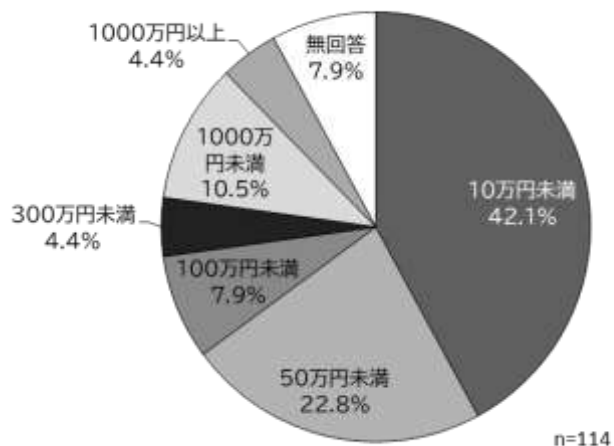
町会全域	件
志紀町東	1
高安	1
恩智	1

小学校区全域	件
八尾	2
高安	1
かがやき	1
上之島	1
西山本	1
曙川	1



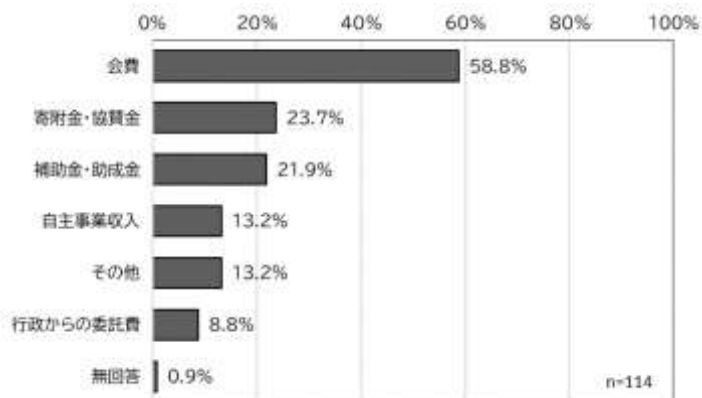
⑧ 予算規模（2023年度） 【SA】

調査数(n=114)	回答数	割合
10万円未満	48	42.1%
50万円未満	26	22.8%
100万円未満	9	7.9%
300万円未満	5	4.4%
1000万円未満	12	10.5%
1000万円以上	5	4.4%
無回答	9	7.9%



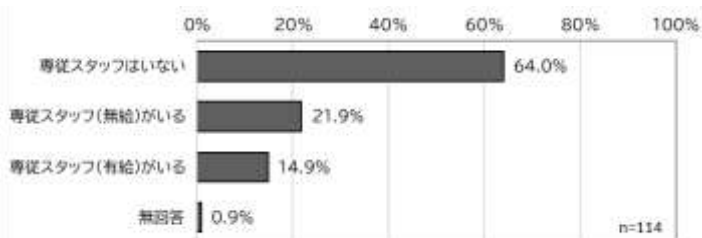
⑨ 主な収入 【MA】

調査数(n=114) ※順位別	回答数	割合
会費	67	58.8%
寄附金・協賛金	27	23.7%
補助金・助成金	25	21.9%
自主事業収入	15	13.2%
その他	15	13.2%
行政からの委託費	10	8.8%
無回答	1	0.9%



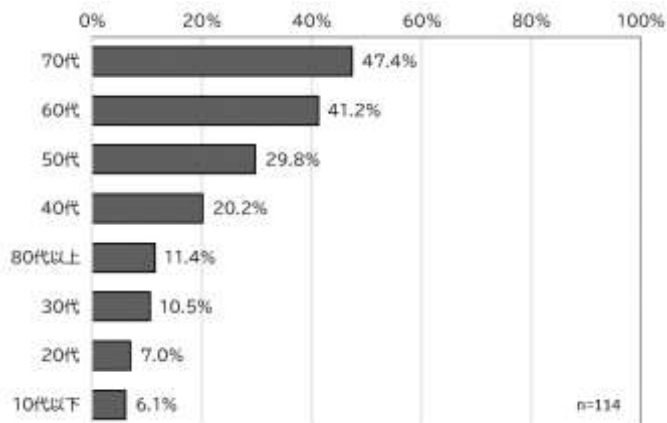
⑩ 専従スタッフの有無 【MA】

調査数(n=114) ※順位別	回答数	割合
専従スタッフはいない	73	64.0%
専従スタッフ(無給)がいる	25	21.9%
専従スタッフ(有給)がいる	17	14.9%
無回答	1	0.9%



⑪ 主に活動されている方の年代 【MA】

調査数(n=114) ※順位別	回答数	割合
70代	54	47.4%
60代	47	41.2%
50代	34	29.8%
40代	23	20.2%
80代以上	13	11.4%
30代	12	10.5%
20代	8	7.0%
10代以下	7	6.1%

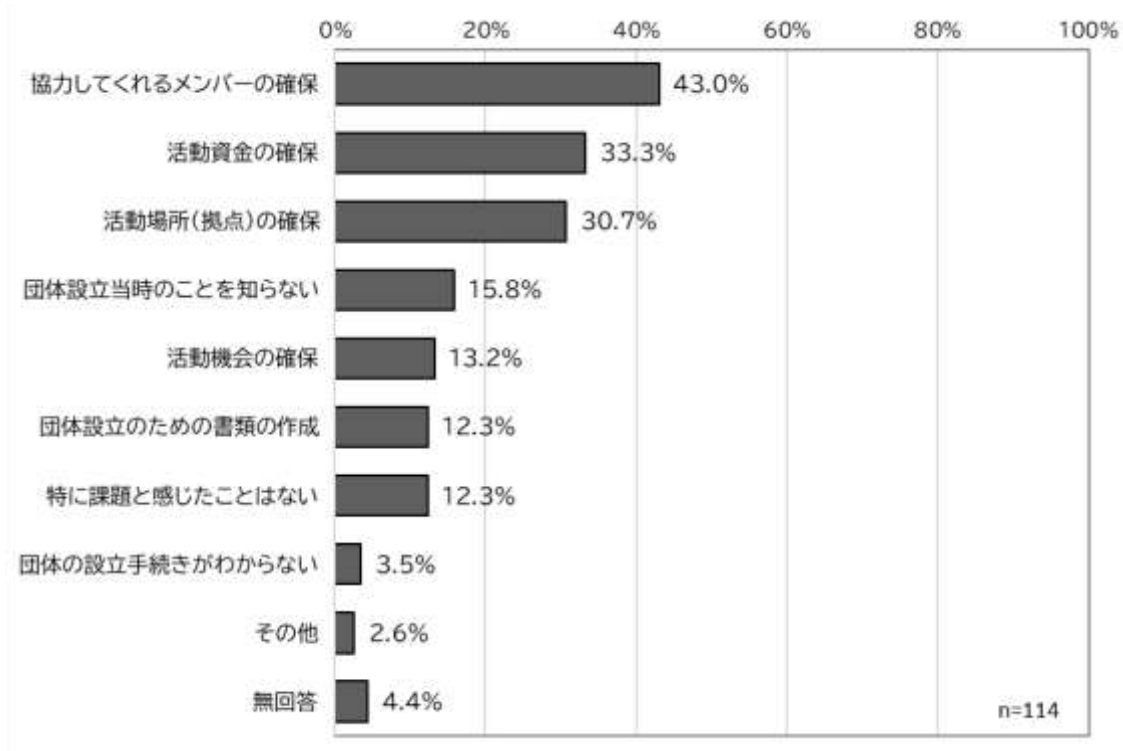


◆ 貴団体の代表としてのお考えや活動状況をお聞かせください。

問 1 団体の設立にあたってどのようなことが課題でしたか。【MA】

○「協力してくれるメンバーの確保」が43.0%で最も高く、次いで「活動資金の確保」が33.3%、「活動場所(拠点)の確保」が30.7%が続いています。

調査数(n=114) ※順位別	回答数	割合
協力してくれるメンバーの確保	49	43.0%
活動資金の確保	38	33.3%
活動場所(拠点)の確保	35	30.7%
団体設立当時のことを知らない	18	15.8%
活動機会の確保	15	13.2%
団体設立のための書類の作成	14	12.3%
特に課題と感じたことはない	14	12.3%
団体の設立手続きがわからない	4	3.5%
その他	3	2.6%
無回答	5	4.4%



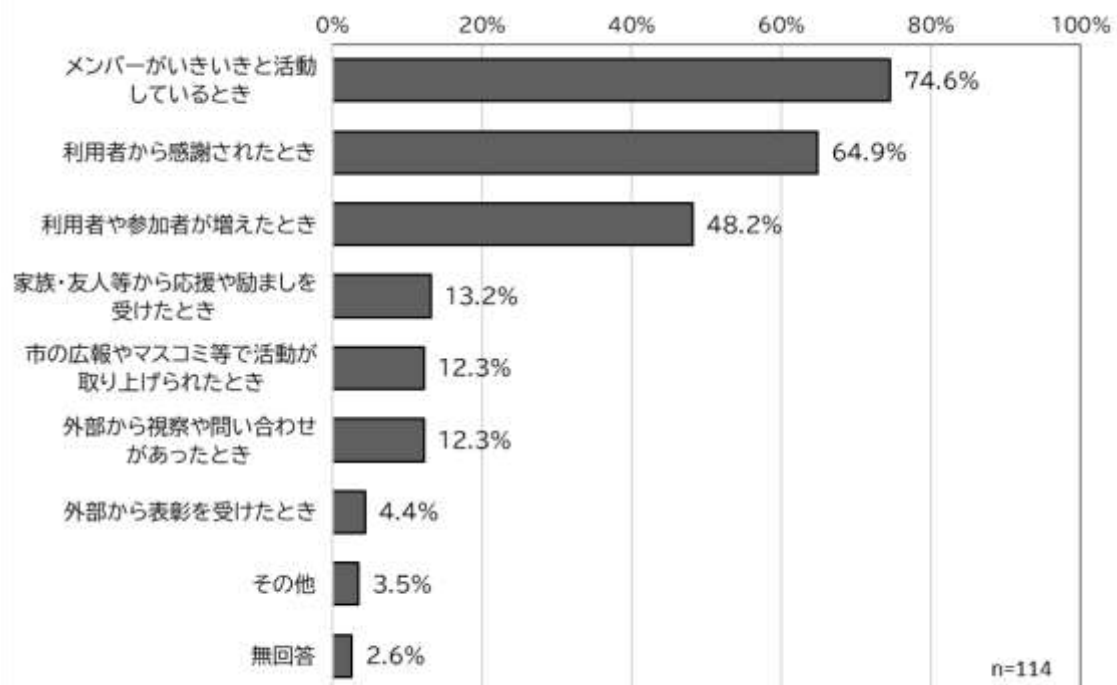
<その他の回答>

記入回答の内容	件数
活動団体の情報収集など	3

問 2 代表として、どのような時に、活動の“やりがい”を感じますか。【MA】

○「メンバーがいきいきと活動しているとき」が74.6%で最も高く、次いで「利用者から感謝されたとき」が64.9%、「利用者や参加者が増えたとき」が48.2%が続いています。

調査数(n=114) ※順位別	回答数	割合
メンバーがいきいきと活動しているとき	85	74.6%
利用者から感謝されたとき	74	64.9%
利用者や参加者が増えたとき	55	48.2%
家族・友人等から応援や励ましを受けたとき	15	13.2%
市の広報やマスコミ等で活動が取り上げられたとき	14	12.3%
外部から視察や問い合わせがあったとき	14	12.3%
外部から表彰を受けたとき	5	4.4%
その他	4	3.5%
無回答	3	2.6%



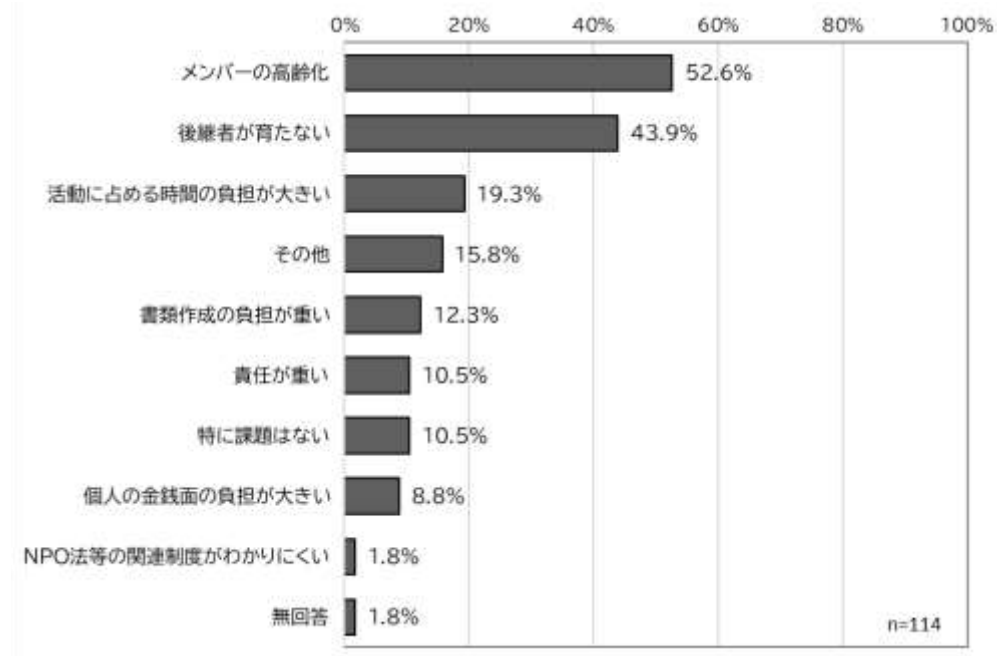
<その他の回答>

記入回答の内容	件数
笑顔を見た時	1
演奏が評価された時	1
目標が達成された時	1
繋がりができた時	1

問 3 代表として抱えておられる課題をお聞かせください。【MA】

○「メンバーの高齢化」が52.6%で最も高く、次いで「後継者が育たない」が43.9%、「活動に占める時間の負担が大きい」が19.3%が続いています。

調査数(n=114) ※順位別	回答数	割合
メンバーの高齢化	60	52.6%
後継者が育たない	50	43.9%
活動に占める時間の負担が大きい	22	19.3%
その他	18	15.8%
書類作成の負担が重い	14	12.3%
責任が重い	12	10.5%
特に課題はない	12	10.5%
個人の金銭面の負担が大きい	10	8.8%
NPO法等の関連制度がわかりにくい	2	1.8%
無回答	2	1.8%



<その他の回答>

記入回答の内容	件数
指導者・会員の高齢化	3
人数が少ない	3
行政との連携	2
活動機会の減少	2
活動資金の確保	2
目標の達成	1
情報の提供	1
その他	4

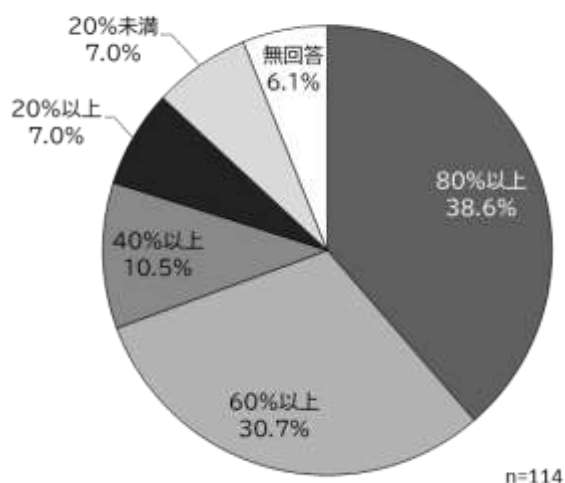
問 3-1 課題を解決するために行っている取り組みをご紹介します。【FA】

記入回答の内容	件数
会員獲得と維持に関すること	17
役割分担に関すること	8
経費管理と資金調達に関すること	8
広報と情報発信に関すること	6
イベント、セミナーの実施に関すること	6
子どもや若年層の参加促進に関すること	6
公益活動に関すること	3
地域連携とネットワークづくりに関すること	3
相談に関すること	3
人材の育成に関すること	1
組織運営に関すること	1
その他	4

問 4 団体の設立目的の達成状況は何%ぐらいでしょうか。あなたのお考えに最も近いものを選んでください。【SA】

○「80%以上」が38.6%で最も高く、次いで「60%以上」が30.7%が続いています。

調査数(n=114)	回答数	割合
80%以上	44	38.6%
60%以上	35	30.7%
40%以上	12	10.5%
20%以上	8	7.0%
20%未満	8	7.0%
無回答	7	6.1%



問 4-1 達成状況を上記のように考えられた理由をお聞かせください。【FA】

<課題や改善点>

記入回答の内容	件数
改革の途中であること	13
活動が停滞していること	9
新規メンバーを獲得できていないこと	5
認知度の向上が必要であること	4
施設利用料や予算に制約があること	3

<達成されている理由>

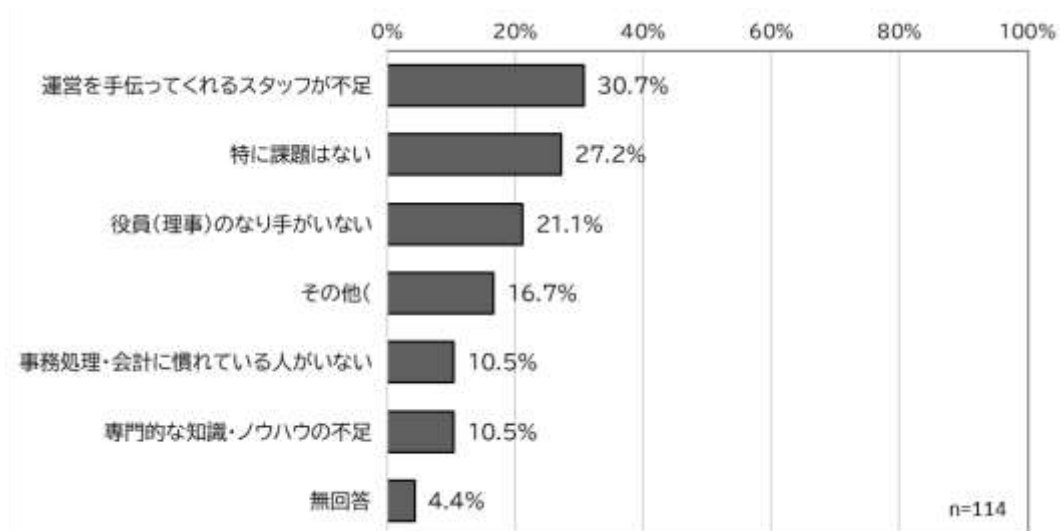
記入回答の内容	件数
活動が継続・安定しているため	17
特定の成果や目標が達成できているため	14
地域貢献や認知度の向上ができているため	10
参加者が満足していること	4
その他	2

◆ 貴団体の活動状況や活動に関する課題をお聞かせください。

問 5 団体の人材に関する課題をお聞かせください。【MA】

○「運営を手伝ってくれるスタッフが不足」が30.7%で最も高く、次いで「特に課題はない」が27.2%、「役員(理事)のなり手がいない」が21.1%が続いています。

調査数(n=114) ※順位別	回答数	割合
運営を手伝ってくれるスタッフが不足	35	30.7%
特に課題はない	31	27.2%
役員(理事)のなり手がいない	24	21.1%
その他(	19	16.7%
事務処理・会計に慣れている人がいない	12	10.5%
専門的な知識・ノウハウの不足	12	10.5%
無回答	5	4.4%



<その他の回答>

記入回答の内容	件数
会員の減少	7
会員の高齢化	6
責任の分担	3
活動機会の確保	3

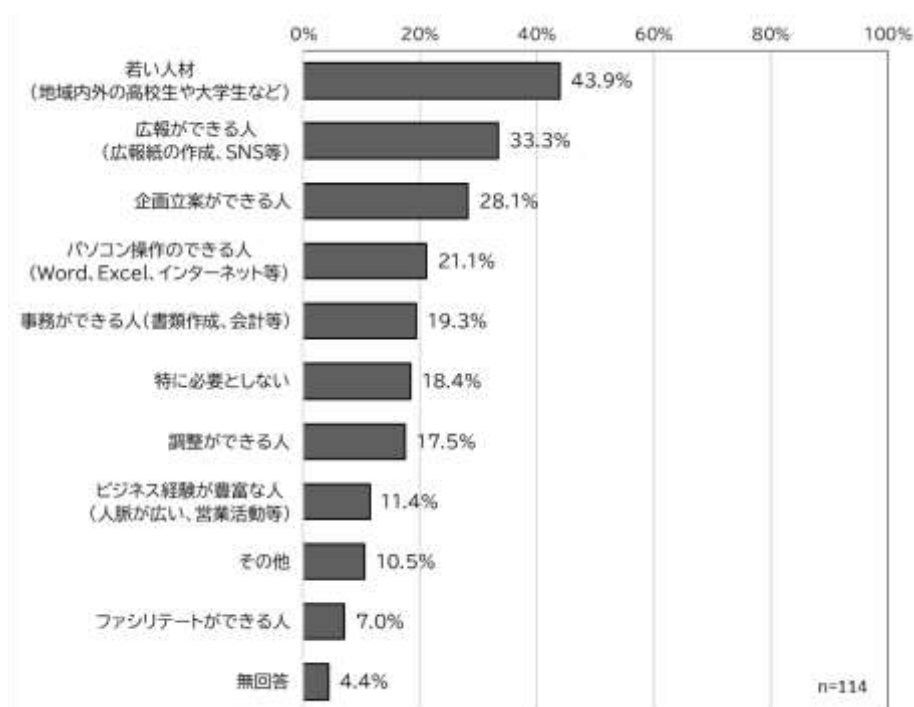
問5-1 課題を解決するために行っている取り組みをご紹介します。【FA】

記入回答の内容	件数
人材の確保に関すること	21
役割分担に関すること	5
情報発信に関すること	5
組織運営に関すること	3
取組の改善に関すること	3
SNS やインターネットなどの導入に関すること	3
専門家や他団体との協力に関すること	3
デジタル化と効率化に関すること	1
場所の確保に関すること	1
イベント、セミナーの実施に関すること	1
その他	2

問 6 運営に関わってほしいのはどのような人材ですか。【MA】

○「若い人材(地域内外の高校生や大学生など)」が43.9%で最も高く、次いで「広報ができる人(広報紙の作成、SNS等)」が33.3%、「企画立案ができる人」が28.1%が続いています。

調査数(n=114) ※順位別	回答数	割合
若い人材(地域内外の高校生や大学生など)	50	43.9%
広報ができる人(広報紙の作成、SNS等)	38	33.3%
企画立案ができる人	32	28.1%
パソコン操作のできる人(Word、Excel、インターネット等)	24	21.1%
事務ができる人(書類作成、会計等)	22	19.3%
特に必要としない	21	18.4%
調整ができる人	20	17.5%
ビジネス経験が豊富な人(人脈が広い、営業活動等)	13	11.4%
その他	12	10.5%
ファシリテートができる人	8	7.0%
無回答	5	4.4%



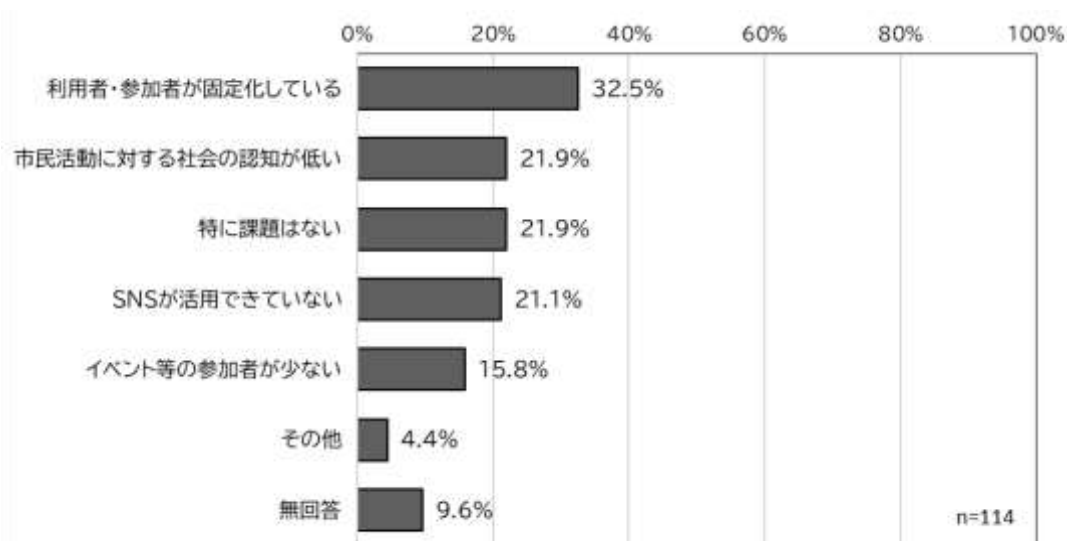
<その他の回答>

記入回答の内容	件数
30～40 代の人	1
歩く事、山登りに感心のある人。	1
協力者の知り合いで共感してくれる人	1
韓国語に興味のある人	1
車で本の運搬が出来る人	1
傾聴できる人	1
子育て支援への理解がある人	1
送迎の出来る人	1
リーダー的な存在の人	1
現場を動かせる人	1
専門性(理学療法士、言語聴覚士、作業療法士 等)のある人	1
その他	1

問 7 広報や参加者に関する課題をお聞かせください。【MA】

○「利用者・参加者が固定化している」が32.5%で最も高く、次いで「市民活動に対する社会の認知が低い」、「特に課題はない」が21.9%、「SNSが活用できていない」が21.1%が続いています。

調査数(n=114) ※順位別	回答数	割合
利用者・参加者が固定化している	37	32.5%
市民活動に対する社会の認知が低い	25	21.9%
特に課題はない	25	21.9%
SNSが活用できていない	24	21.1%
イベント等の参加者が少ない	18	15.8%
その他	5	4.4%
無回答	11	9.6%



<その他の回答>

記入回答の内容	件数
イベントがないことなど	1
感染症対策	1
その他	3

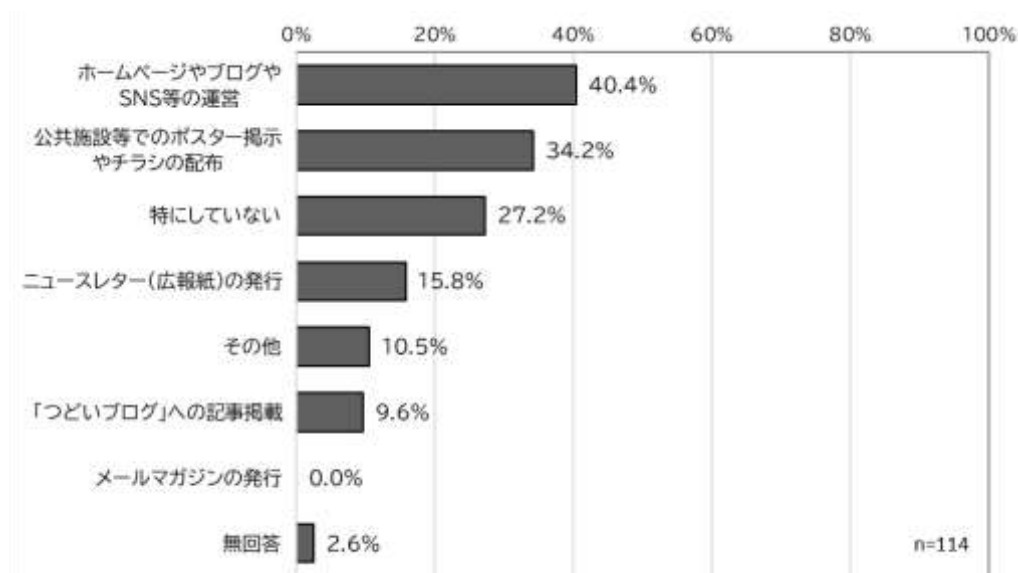
問 7-1 課題を解決するために行っている取り組みをご紹介します。【FA】

記入回答の内容	件数
チラシ等の配布やポスター掲示に関すること	7
SNS の活用、WEB サイトの充実に関すること	7
情報発信に関すること	6
専門知識のある人に相談に関すること	3
交流・連携に関すること	3
イベント等の実施に関すること	2
会員の獲得に関すること	2
その他	5

問 8 貴団体ではどのように情報発信をしていますか。【MA】

○「ホームページやブログや SNS 等の運営」が 40.4%で最も高く、次いで「公共施設等でのポスター掲示やチラシの配布」が 34.2%、「特にしていない」が 27.2%が続いています。

調査数(n=114) ※順位別	回答数	割合
ホームページやブログやSNS等の運営	46	40.4%
公共施設等でのポスター掲示やチラシの配布	39	34.2%
特にしていない	31	27.2%
ニュースレター(広報紙)の発行	18	15.8%
その他	12	10.5%
「つどいブログ」への記事掲載	11	9.6%
メールマガジンの発行	-	-
無回答	3	2.6%



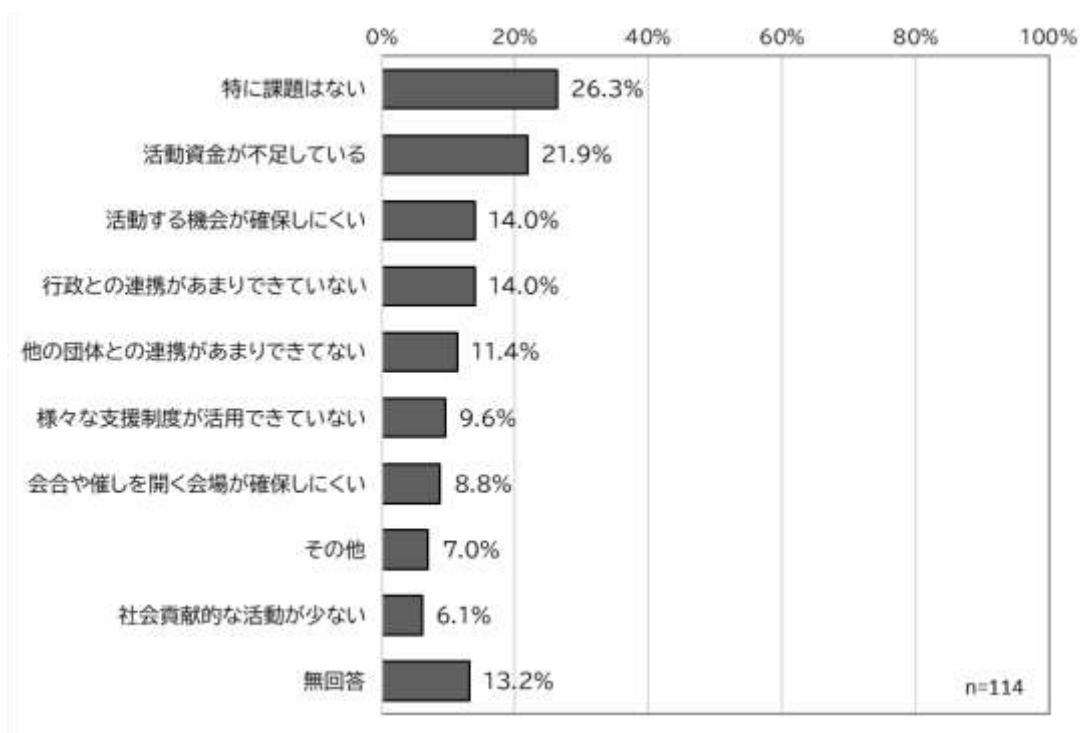
<その他の回答>

記入回答の内容	件数
口コミ	3
FM 放送、ネットワークの情報紙	1
イベントの際に、広報活動	1
関係医療機関への広報	1
地域の店舗等での掲示・配布	1
手作り「案内書」の手渡し	1
年に一度、チラシを作成	1
ボランティア連絡会	1
毎月のお知らせ	1
メールで参加呼びかけ	1

問 9 団体の運営に関する課題をお聞かせください。【MA】

○「特に課題はない」が 26.3%で最も高く、次いで「活動資金が不足している」が 21.9%、「活動する機会が確保しにくい」、「行政との連携があまりできていない」が 14.0%が続いています。

調査数(n=114) ※順位別	回答数	割合
特に課題はない	30	26.3%
活動資金が不足している	25	21.9%
活動する機会が確保しにくい	16	14.0%
行政との連携があまりできていない	16	14.0%
他の団体との連携があまりできてない	13	11.4%
様々な支援制度が活用できていない	11	9.6%
会合や催しを開く会場が確保しにくい	10	8.8%
その他	8	7.0%
社会貢献的な活動が少ない	7	6.1%
無回答	15	13.2%



<その他の回答>

記入回答の内容	件数
引き継ぎ	1
スタッフ不足	1
新規会員の獲得対策	1
若者の参加がない	1
情報の発信	1
時間の制約が大きい	1
その他	2

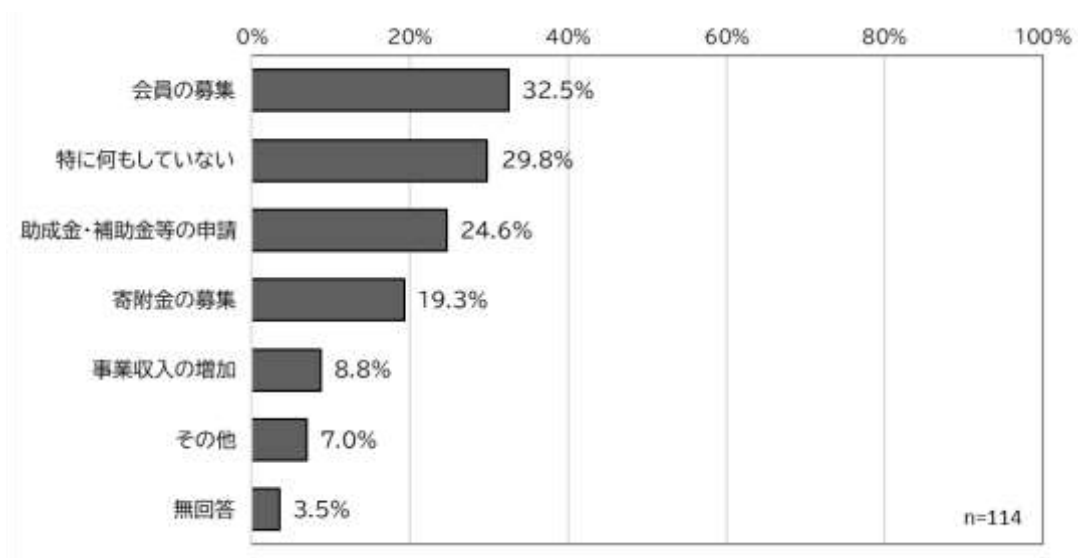
問 9-1 課題を解決するために行っている取り組みをご紹介します。【FA】

記入回答の内容	件数
イベント等の実施に関すること	5
資金調達に関すること	5
他団体との交流に関すること	4
情報発信に関すること	3
場所の確保に関すること	3
会員の勧誘に関すること	2
情報共有に関すること	2
連携に関すること	1
その他	4

問 10 貴団体では必要な資金を確保するためにどのような活動をされていますか。【MA】

○「会員の募集」が32.5%で最も高く、次いで「特に何もしていない」が29.8%、「助成金・補助金等の申請」が24.6%が続いています。

調査数(n=114) ※順位別	回答数	割合
会員の募集	37	32.5%
特に何もしていない	34	29.8%
助成金・補助金等の申請	28	24.6%
寄附金の募集	22	19.3%
事業収入の増加	10	8.8%
その他	8	7.0%
無回答	4	3.5%



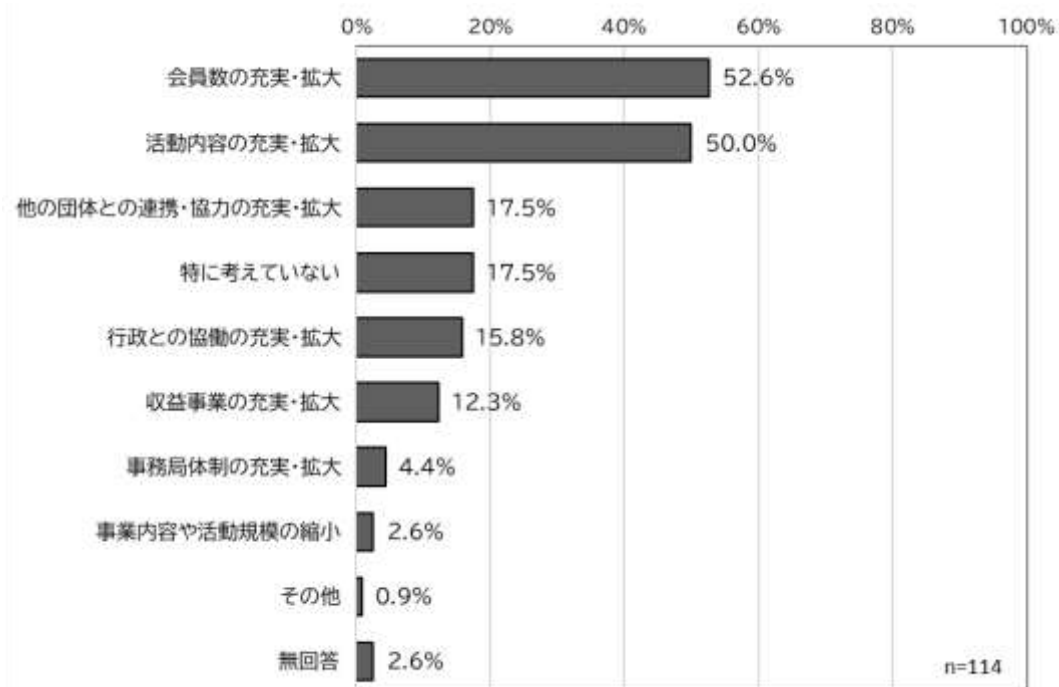
<その他の回答>

記入回答の内容	件数
会費で負担	3
参加費で負担	2
活動資金は必要としない	2
イベントへの出展	1

問 11 貴団体では、今後、どのようなことに力を入れて取り組みますか。【MA】

○「会員数の充実・拡大」が52.6%で最も高く、次いで「活動内容の充実・拡大」が50.0%、「他の団体との連携・協力の充実・拡大」、「特に考えていない」が17.5%が続いています。

調査数(n=114) ※順位別	回答数	割合
会員数の充実・拡大	60	52.6%
活動内容の充実・拡大	57	50.0%
他の団体との連携・協力の充実・拡大	20	17.5%
特に考えていない	20	17.5%
行政との協働の充実・拡大	18	15.8%
収益事業の充実・拡大	14	12.3%
事務局体制の充実・拡大	5	4.4%
事業内容や活動規模の縮小	3	2.6%
その他	1	0.9%
無回答	3	2.6%



<その他の回答>

記入回答の内容	件数
地域との連携	1

問 12 コロナ禍によって、見直した活動や新たに始めた活動があれば、お聞かせください。【FA】

1. 見直した活動（活動内容の変更等）

記入回答の内容	件数
オンライン化およびデジタル活用に関すること	10
イベントの変更に関すること	8
感染対策に関すること	6
活動の中止に関すること	6
対面活動の減少に関すること	5
飲食の停止に関すること	4
その他	2

2. 見直した活動（活動内容の廃止）

記入回答の内容	件数
イベントの廃止	8
訪問活動の中止など	3
人数制限など	3
食事会の中止など	3

3. 新たに始めた活動

記入回答の内容	件数
オンラインの活用に関すること	9
イベント、交流、セミナーの開催に関すること	7
健康促進に関すること	2
サポート活動に関すること	2
その他	3

問 13 コロナ禍以降、現在困っていることをお聞かせください。【FA】

記入回答の内容	件数
会員数の減少に関すること	10
活動の停滞に関すること	8
機会の減少に関すること	4
生活様式の変化に関すること	3
物価の高騰に関すること	1
その他	1

問 14 地域課題の解決に向けて、工夫した取り組みを実施されていますか。該当する項目について、詳細を記入してください。【FA】

1. 広報・情報発信

記入回答の内容	件数
会報、チラシ、パンフレットに関する事	14
メール、SNS、ブログに関する事	11
ポスターに関する事	4
WEB サイトに関する事	3
市政だよりに関する事	2
連携する団体からの紹介に関する事	1
その他	4

2. 集客方法（参加者の確保など）

記入回答の内容	件数
連携する団体からの紹介に関する事	11
口コミに関する事	10
会報、チラシ、パンフレットに関する事	6
WEB サイトに関する事	3
イベントに関する事	3
市政だよりに関する事	2
連携する団体からの紹介に関する事	2
ポスターに関する事	1
その他	3

3. 市民活動団体との連携

記入回答の内容	件数
イベントへの参加など	8
つどいの利用など	3
その他	3

4. 校区まちづくり協議会との連携

記入回答の内容	件数
イベントへの参加など	5
福祉活動や宣伝活動への参加	1

5. 町会との連携

記入回答の内容	件数
行事への参加など	2
チラシなどの回覧	2
その他	4

6. 地区福祉委員会等との連携

記入回答の内容	件数
子ども会やふれあい喫茶の活動への参加など	3
青少年指導員の活動への参加	2
その他	1

7. 学校や企業との連携

記入回答の内容	件数
地域イベントの参加など	5

学校の先生との関係づくりなど	4
ボランティア活動や講座など	3
教育委員会を通じた連携など	2
その他	5

8. IT・デジタル技術の活用

記入回答の内容	件数
SNS(LINE、インスタグラム、X)の活用など	7
ホームページやブログなど	4
動画の配信など	3

9. 会議運営方法（効率的な進め方など）

記入回答の内容	件数
日程や時間を守って開催すること	9
インターネット(ZOOM、リモート)の活用	3
LINE やメールの活用など	2

10. その他地域課題解決に向けた活動やイベント

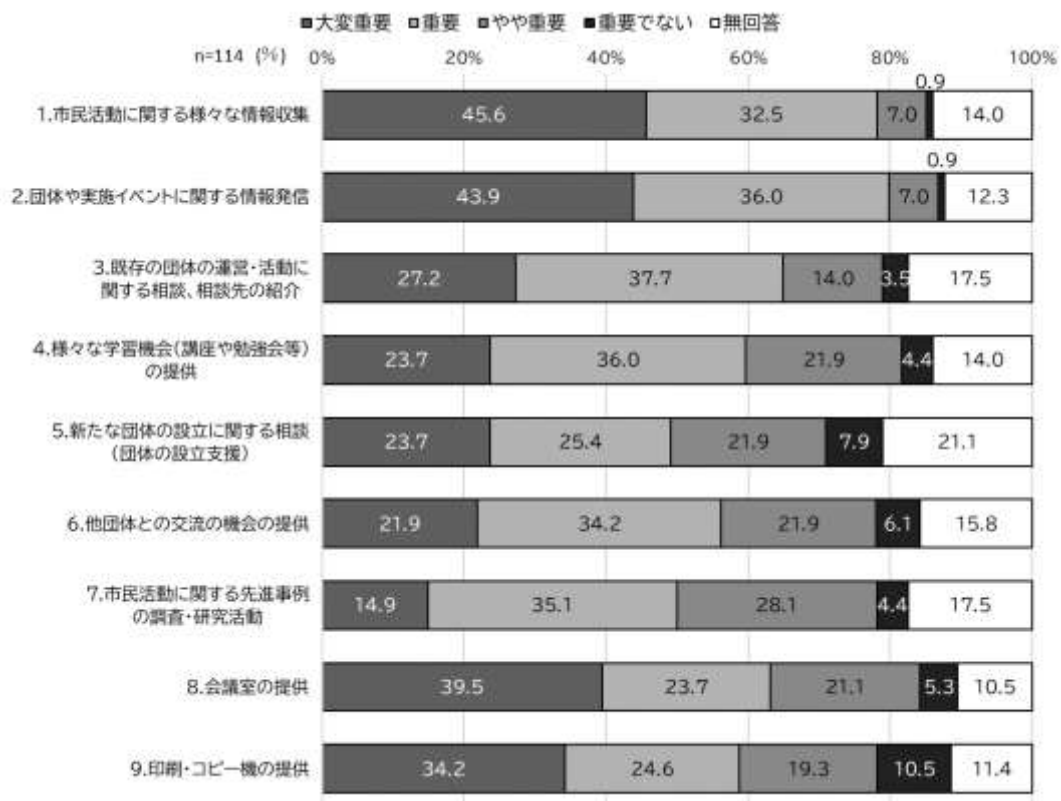
記入回答の内容	件数
お祭り	2
ボランティア	2
高齢者や障がい者を対象とした活動	2
その他	6

◆ 市民活動支援ネットワークセンター「つどい」では機能強化をめざしています。
～どのようなサービスの充実を望まれるか、ご意見をお聞かせください～

問 15 市民活動支援ネットワークセンター「つどい」が果たす役割として、次に示す「1.から 9.」の役割はどの程度重要と思われますか。【SA】

○「大変重要」と「重要」を足し合わせると、「1.市民活動に関する様々な情報収集」と「2.団体や実施イベントに関する情報発信」を約 8 割の方が「重要」と回答しています。

	調査数	大変重要	重要	やや重要	重要でない	無回答
1. 市民活動に関する様々な情報収集	114	52	37	8	1	16
	100%	45.6%	32.5%	7.0%	0.9%	14.0%
2. 団体や実施イベントに関する情報発信	114	50	41	8	1	14
	100%	43.9%	36.0%	7.0%	0.9%	12.3%
3. 既存の団体の運営・活動に関する相談、相談先の紹介	114	31	43	16	4	20
	100%	27.2%	37.7%	14.0%	3.5%	17.5%
4. 様々な学習機会（講座や勉強会等）の提供	114	27	41	25	5	16
	100%	23.7%	36.0%	21.9%	4.4%	14.0%
5. 新たな団体の設立に関する相談（団体の設立支援）	114	27	29	25	9	24
	100%	23.7%	25.4%	21.9%	7.9%	21.1%
6. 他団体との交流の機会の提供	114	25	39	25	7	18
	100%	21.9%	34.2%	21.9%	6.1%	15.8%
7. 市民活動に関する先進事例の調査・研究活動	114	17	40	32	5	20
	100%	14.9%	35.1%	28.1%	4.4%	17.5%
8. 会議室の提供	114	45	27	24	6	12
	100%	39.5%	23.7%	21.1%	5.3%	10.5%
9. 印刷・コピー機の提供	114	39	28	22	12	13
	100%	34.2%	24.6%	19.3%	10.5%	11.4%

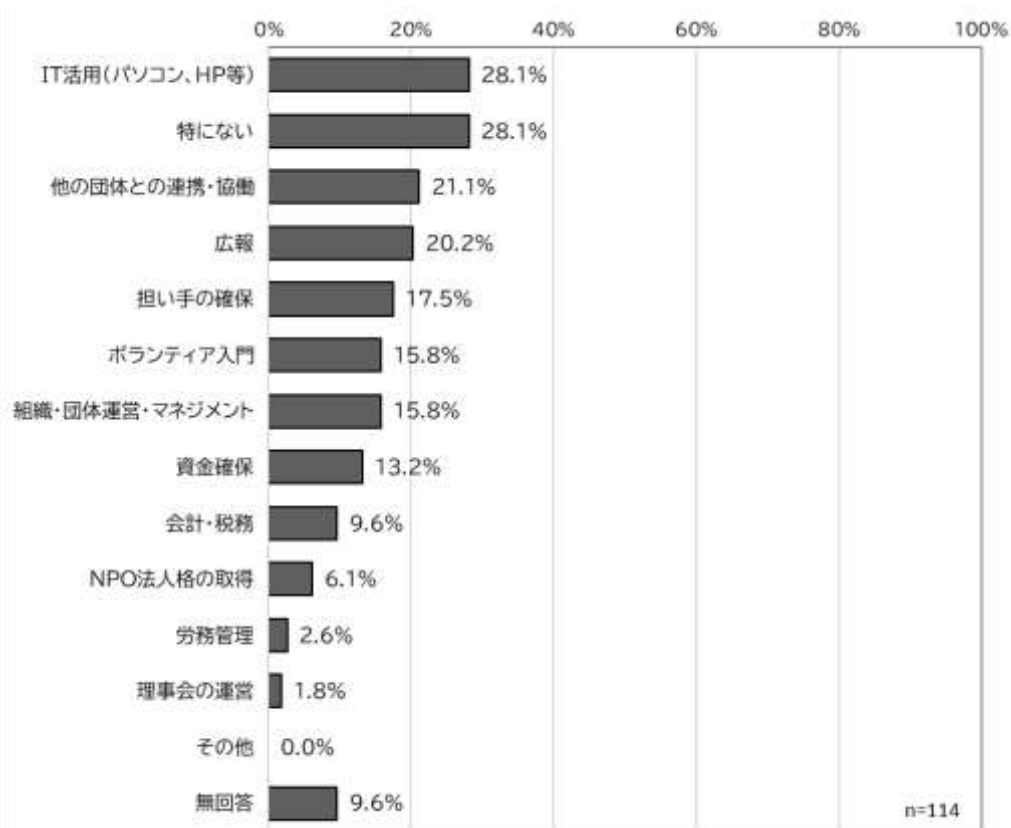


A：セミナーや相談について

問 16 どのようなテーマのセミナーの開催を希望されますか。【MA】

○「IT活用(パソコン、HP等)」、「特にない」が 28.1%で最も高く、次いで「他の団体との連携・協働」が 21.1%、「広報」が 20.2%が続いています。

調査数(n=114) ※順位別	回答数	割合
IT活用(パソコン、HP等)	32	28.1%
特にない	32	28.1%
他の団体との連携・協働	24	21.1%
広報	23	20.2%
担い手の確保	20	17.5%
ボランティア入門	18	15.8%
組織・団体運営・マネジメント	18	15.8%
資金確保	15	13.2%
会計・税務	11	9.6%
NPO法人格の取得	7	6.1%
労務管理	3	2.6%
理事会の運営	2	1.8%
その他	-	-
無回答	11	9.6%



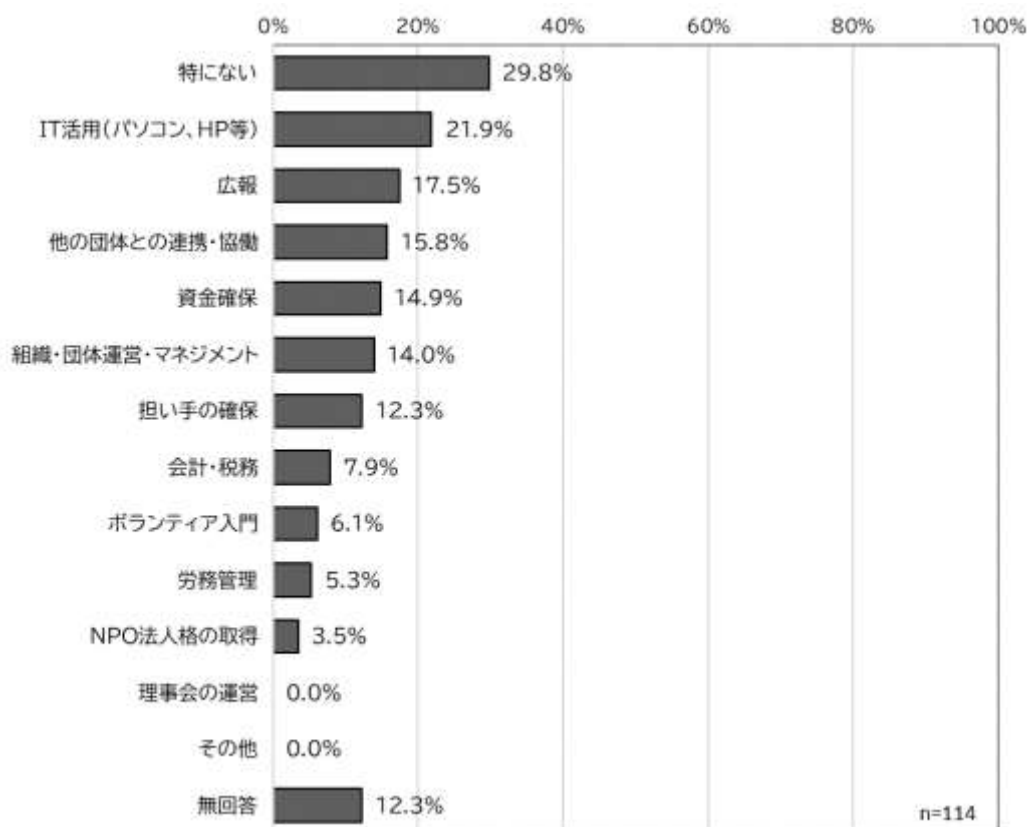
<その他の回答>

回答なし。

問 17 専門家に気軽に相談できるなら、どのようなことを相談したいですか。【MA】

○「特にない」が29.8%で最も高く、次いで「IT活用(パソコン、HP等)」が21.9%、「広報」が17.5%が続いています。

調査数(n=114) ※順位別	回答数	割合
特にない	34	29.8%
IT活用(パソコン、HP等)	25	21.9%
広報	20	17.5%
他の団体との連携・協働	18	15.8%
資金確保	17	14.9%
組織・団体運営・マネジメント	16	14.0%
担い手の確保	14	12.3%
会計・税務	9	7.9%
ボランティア入門	7	6.1%
労務管理	6	5.3%
NPO法人格の取得	4	3.5%
理事会の運営	-	-
その他	-	-
無回答	14	12.3%



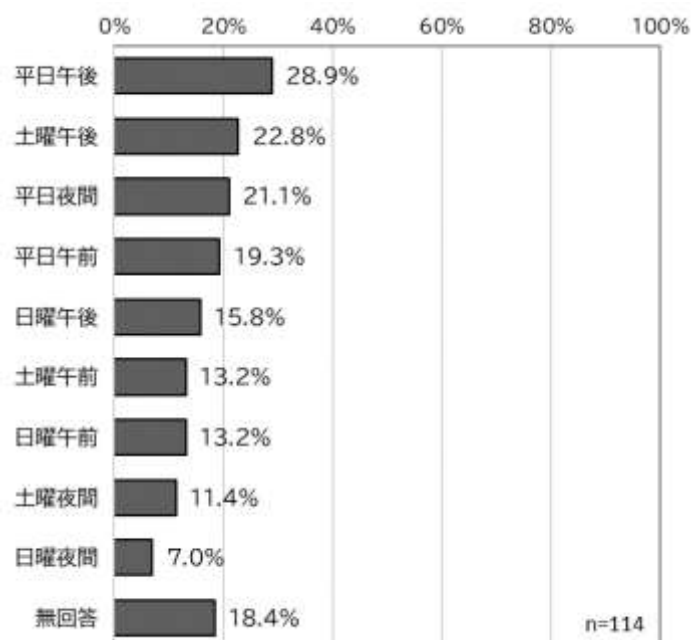
<その他の回答>

回答なし。

問 18 どのような時間帯に開催されると、セミナーや相談に参加しやすいですか。【MA】

○「平日午後」が 28.9%で最も高く、次いで「土曜午後」が 22.8%、「平日夜間」が 21.1%で続いています。

調査数(n=114) ※順位別	回答数	割合
平日午後	33	28.9%
土曜午後	26	22.8%
平日夜間	24	21.1%
平日午前	22	19.3%
日曜午後	18	15.8%
土曜午前	15	13.2%
日曜午前	15	13.2%
土曜夜間	13	11.4%
日曜夜間	8	7.0%
無回答	21	18.4%

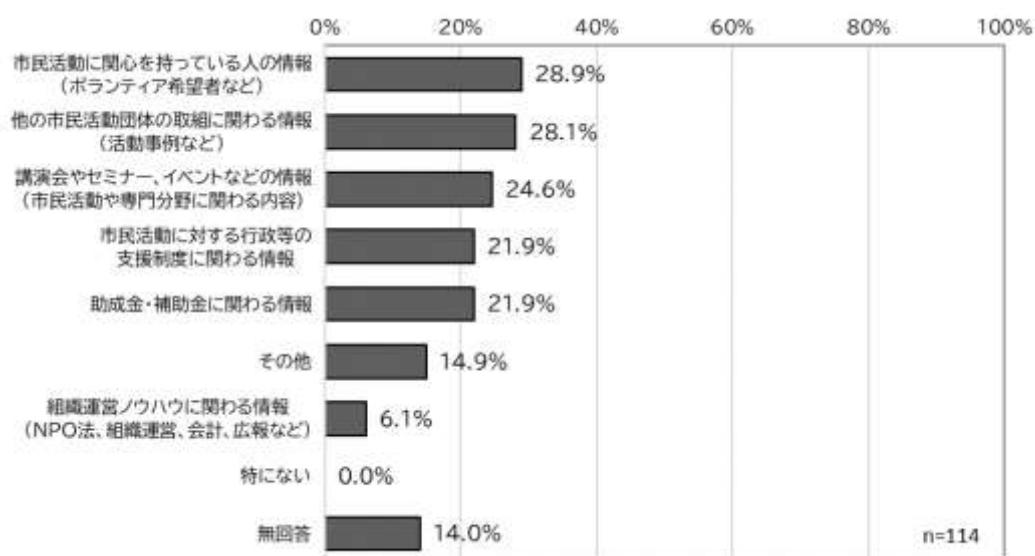


B：活動にあたって必要となる情報や情報発信について

問 19 団体の運営にあたってどのような情報を必要とされていますか。【MA】

○「市民活動に関心を持っている人の情報(ボランティア希望者など)」が 28.9%で最も高く、次いで「他の市民活動団体の取組に関わる情報(活動事例など)」が 28.1%、「講演会やセミナー、イベントなどの情報(市民活動や専門分野に関わる内容)」が 24.6%で続いています。

調査数(n=114) ※順位別	回答数	割合
市民活動に関心を持っている人の情報(ボランティア希望者など)	33	28.9%
他の市民活動団体の取組に関わる情報(活動事例など)	32	28.1%
講演会やセミナー、イベントなどの情報(市民活動や専門分野に関わる内容)	28	24.6%
市民活動に対する行政等の支援制度に関わる情報	25	21.9%
助成金・補助金に関わる情報	25	21.9%
その他	17	14.9%
組織運営ノウハウに関わる情報(NPO法、組織運営、会計、広報など)	7	6.1%
特になし	-	-
無回答	16	14.0%



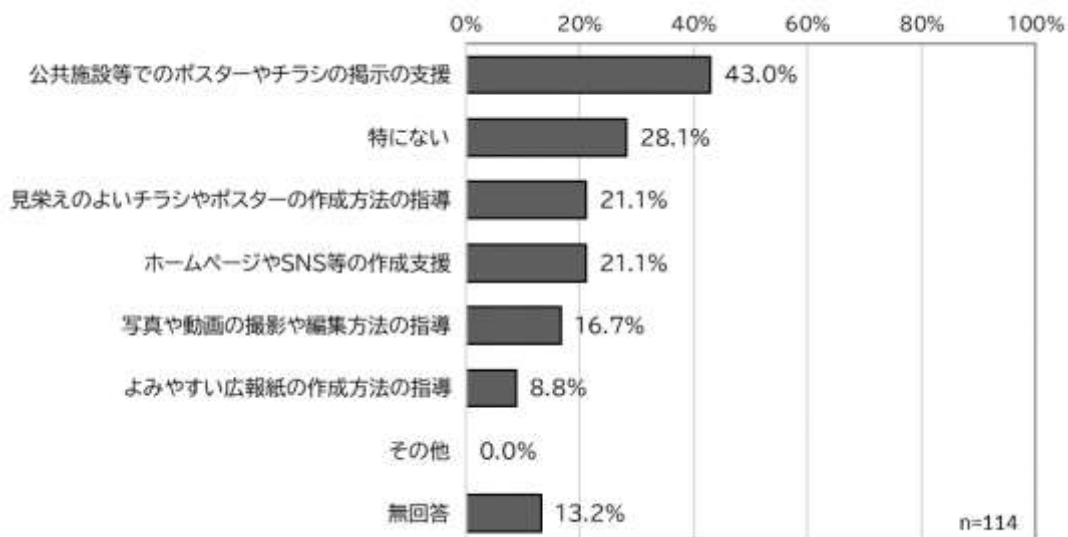
<その他の回答>

回答なし。

問 20 情報発信に関連して、どのような支援を希望されますか。【MA】

○「公共施設等でのポスターやチラシの掲示の支援」が43.0%で最も高く、次いで「特にない」が28.1%、「見栄えのよいチラシやポスターの作成方法の指導」、「ホームページやSNS等の作成支援」が21.1%で続いています。

調査数(n=114) ※順位別	回答数	割合
公共施設等でのポスターやチラシの掲示の支援	49	43.0%
特にない	32	28.1%
見栄えのよいチラシやポスターの作成方法の指導	24	21.1%
ホームページやSNS等の作成支援	24	21.1%
写真や動画の撮影や編集方法の指導	19	16.7%
よみやすい広報紙の作成方法の指導	10	8.8%
その他	-	-
無回答	15	13.2%



<その他の回答>

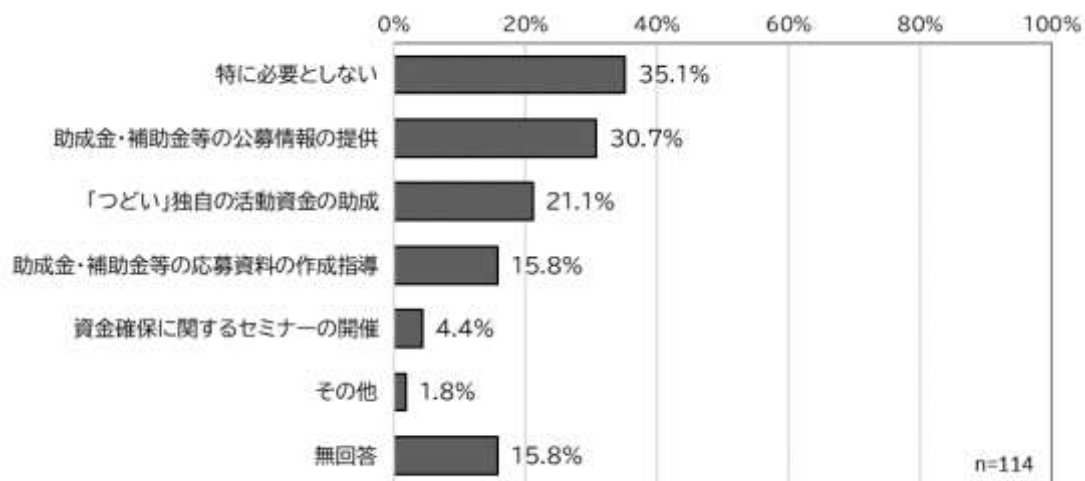
回答なし。

C：活動にあたっての必要となる資金の確保について

問 21 資金確保にあたってどのような支援を希望されますか。【MA】

○「特に必要としない」が35.1%で最も高く、次いで「助成金・補助金等の公募情報の提供」が30.7%、『「つどい」独自の活動資金の助成』が21.1%が続いています。

調査数(n=114) ※順位別	回答数	割合
特に必要としない	40	35.1%
助成金・補助金等の公募情報の提供	35	30.7%
「つどい」独自の活動資金の助成	24	21.1%
助成金・補助金等の応募資料の作成指導	18	15.8%
資金確保に関するセミナーの開催	5	4.4%
その他	2	1.8%
無回答	18	15.8%



<その他の回答>

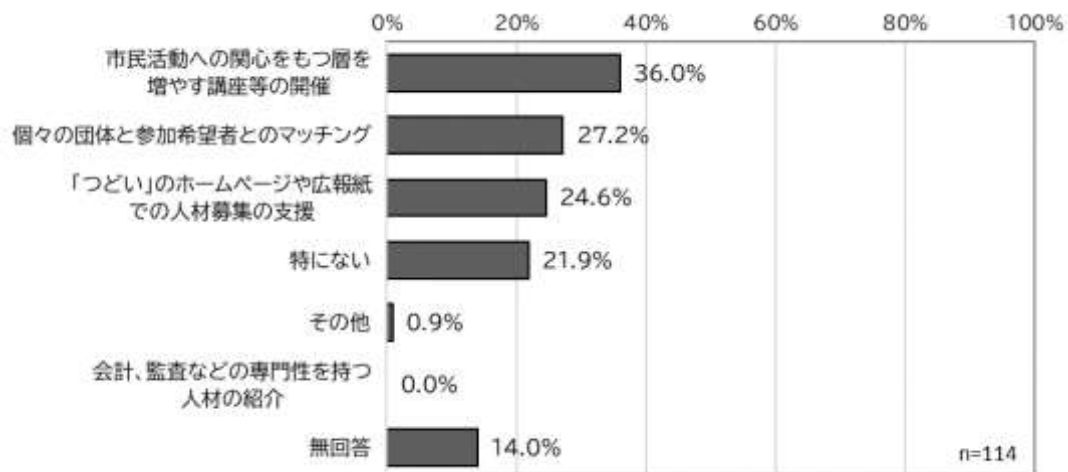
記入回答の内容	件数
クラウドファンディングの活用など	2

D：市民活動に関わる人材の育成について

問 22 市民活動の人材育成・確保にあたって、どのような支援を希望されますか。【MA】

○「市民活動への関心をもつ層を増やす講座等の開催」が 36.0%で最も高く、次いで「個々の団体と参加希望者とのマッチング」が 27.2%、『「つどい」のホームページや広報紙での人材募集の支援』が 24.6%が続いています。

調査数(n=114) ※順位別	回答数	割合
市民活動への関心をもつ層を増やす講座等の開催	41	36.0%
個々の団体と参加希望者とのマッチング	31	27.2%
「つどい」のホームページや広報紙での人材募集の支援	28	24.6%
会計、監査などの専門性を持つ人材の紹介	-	-
その他	1	0.9%
特になし	25	21.9%
無回答	16	14.0%



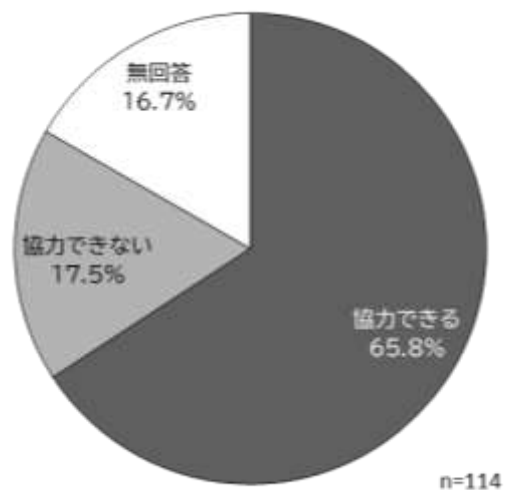
<その他の回答>

記入回答の内容	件数
月に1度の定例会のための部屋提供	1

問23 市民活動に参加する層を増やすための方法として活動への「体験参加」という方法があります。「つどい」が今後「体験参加」を実施する場合に、体験希望者の受け入れにご協力いただくことは可能ですか。【SA】

○「協力できる」が65.8%で最も高く、次いで「協力できない」が17.5%が続いています。

調査数(n=114)	回答数	割合
協力できる	75	65.8%
協力できない	20	17.5%
無回答	19	16.7%

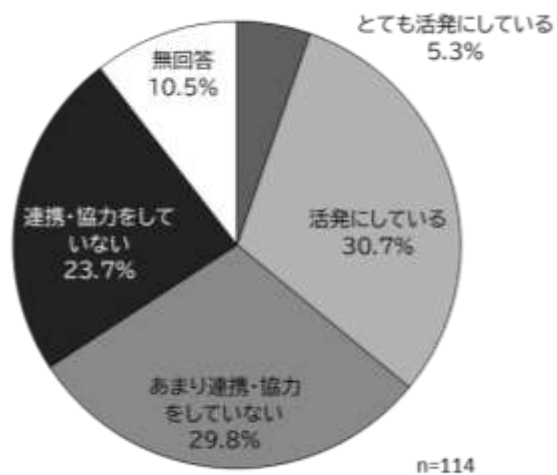


◆ 多様な団体との連携・協力について、ご意見をお聞かせください。

問 24 貴団体では、多様な団体と連携・協力をしていますか。【SA】

○「活発にしている」が 30.7%で最も高く、次いで「あまり連携・協力をしていない」が 29.8%で続いています。

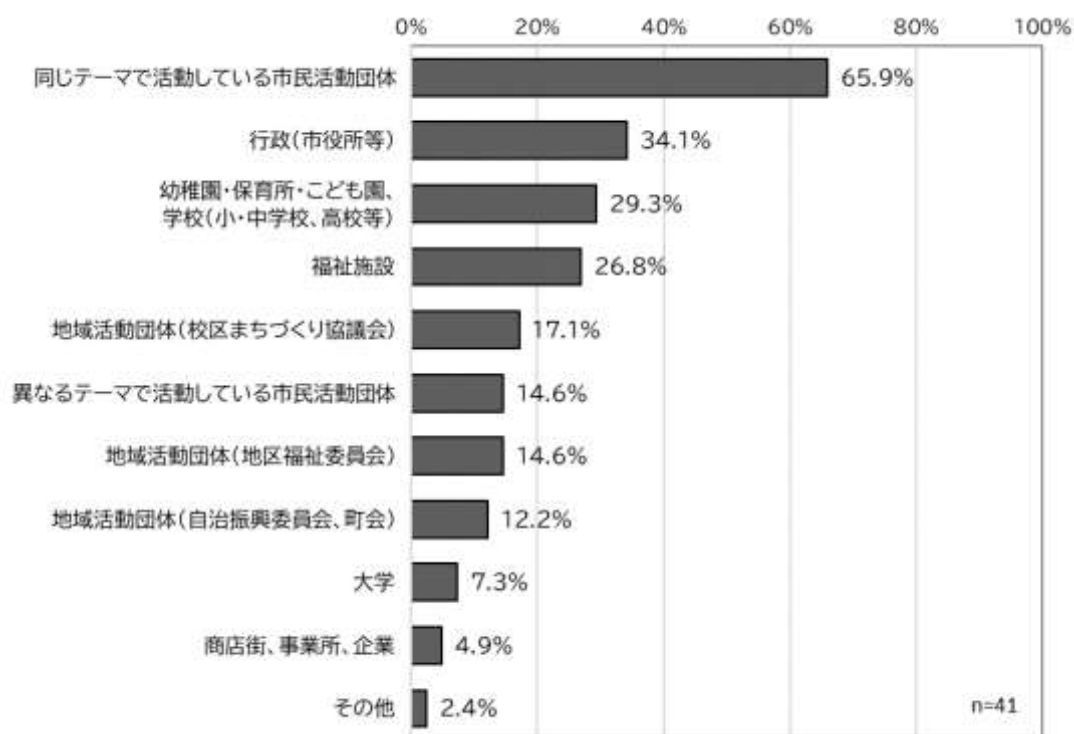
調査数(n=114)	回答数	割合
とても活発にしている	6	5.3%
活発にしている	35	30.7%
あまり連携・協力をしていない	34	29.8%
連携・協力をしていない	27	23.7%
無回答	12	10.5%



問 24-1 (問 24 で「1.とても活発にしている」「2.活発にしている」の回答者のみ回答)
貴団体は、どのような団体と連携・協力をしていますか。【MA】

○「同じテーマで活動している市民活動団体」が 65.9%で最も高く、次いで「行政(市役所等)」が 34.1%、「幼稚園・保育所・こども園、学校(小・中学校、高校等)」が 29.3%が続いています。

調査数(n=41) ※順位別	回答数	割合
同じテーマで活動している市民活動団体	27	65.9%
行政(市役所等)	14	34.1%
幼稚園・保育所・こども園、学校(小・中学校、高校等)	12	29.3%
福祉施設	11	26.8%
地域活動団体(校区まちづくり協議会)	7	17.1%
異なるテーマで活動している市民活動団体	6	14.6%
地域活動団体(地区福祉委員会)	6	14.6%
地域活動団体(自治振興委員会、町会)	5	12.2%
大学	3	7.3%
商店街、事業所、企業	2	4.9%
その他	1	2.4%



<その他の回答>

記入回答の内容	件数
地域店舗	1

問 24-2 連携・協力の概要をご記入ください。(連携・協力先、出会ったきっかけ、連携・協力の内容)【FA】

連携・協力の内容(19 件)	件数
イベントや講演会への参加など	13
ボランティア活動への参加など	3
その他	3

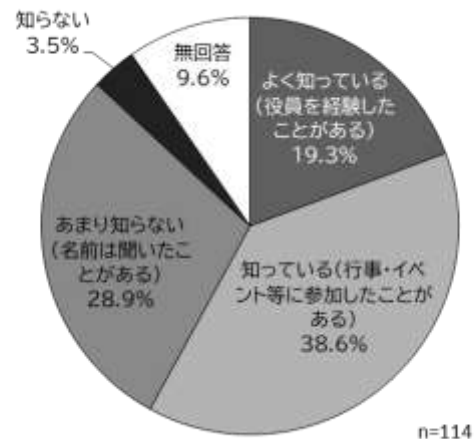
連携・協力先(7 件)	件数
地域包括支援センター	1
障がい者関係の団体	1
ボランティア協議会	1
地域内のこども園	1
その他	3

出会ったきっかけ(3件)	件数
つどいへの登録からの出会いなど	3

問25 地域活動団体(自治振興委員会、校区まちづくり協議会、地区福祉委員会等)の活動をご存知ですか。【SA】

○「知っている(行事・イベント等に参加したことがある)」が 38.6%で最も高く、次いで「あまり知らない(名前は聞いたことがある)」が 28.9%で続いています。

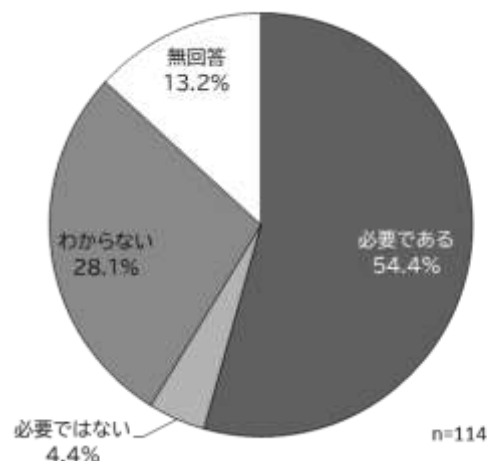
調査数(n=114)	回答数	割合
よく知っている(役員を経験したことがある)	22	19.3%
知っている(行事・イベント等に参加したことがある)	44	38.6%
あまり知らない(名前は聞いたことがある)	33	28.9%
知らない	4	3.5%
無回答	11	9.6%



問26 市民活動を進めていく上で、地域活動団体(自治振興委員会、校区まちづくり協議会、地区福祉委員会等)との連携・協力は必要だと思いますか。【SA】

○「必要である」が 54.4%で最も高く、次いで「わからない」が 28.1%で続いています。

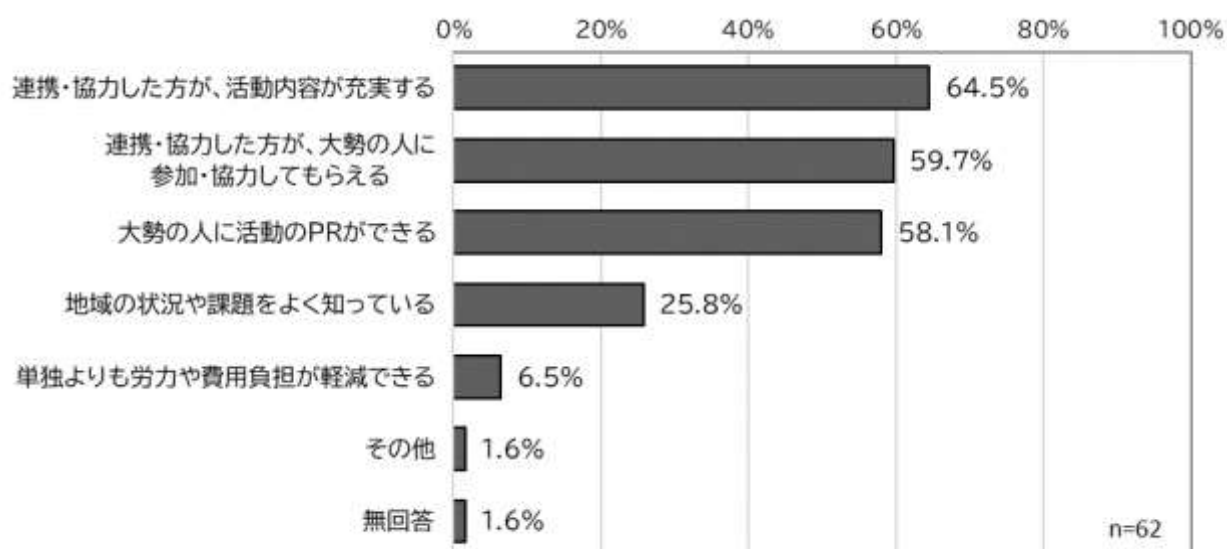
調査数(n=114)	回答数	割合
必要である	62	54.4%
必要ではない	5	4.4%
わからない	32	28.1%
無回答	15	13.2%



問26-1 地域活動団体との連携・協力が必要と考える理由をお聞かせください。【MA】

○「連携・協力した方が、活動内容が充実する」が64.5%で最も高く、次いで「連携・協力した方が、大勢の人に参加・協力してもらえる」が59.7%、「大勢の人に活動のPRができる」が58.1%が続いています。

調査数(n=62) ※順位別	回答数	割合
連携・協力した方が、活動内容が充実する	40	64.5%
連携・協力した方が、大勢の人に参加・協力してもらえる	37	59.7%
大勢の人に活動のPRができる	36	58.1%
地域の状況や課題をよく知っている	16	25.8%
単独よりも労力や費用負担が軽減できる	4	6.5%
その他	1	1.6%
無回答	1	1.6%



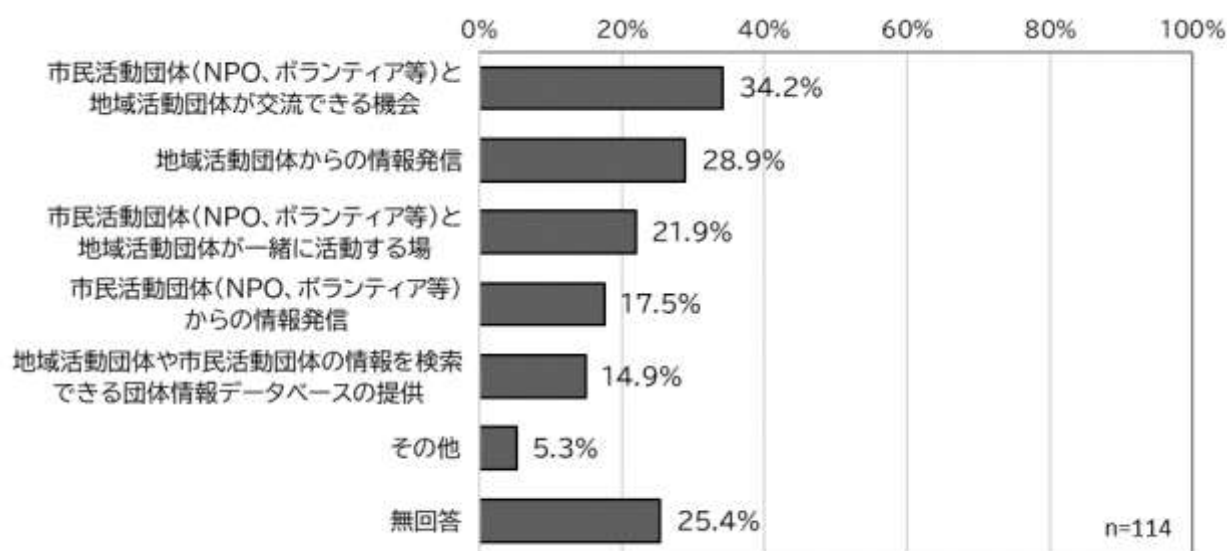
<その他の回答>

記入回答の内容	件数
地域との関係性が深まる(災害等の非常時には相互に活かし助け合える)	1

問27 今後、市民活動団体が地域活動団体と連携・協力していくためには、どのような取組が必要と思われますか。【MA】

○「市民活動団体(NPO、ボランティア等)と地域活動団体が交流できる機会」が34.2%で最も高く、次いで「地域活動団体からの情報発信」が28.9%、「市民活動団体(NPO、ボランティア等)と地域活動団体が一緒に活動する場」が21.9%が続いています。

調査数(n=114) ※順位別	回答数	割合
市民活動団体(NPO、ボランティア等)と地域活動団体が交流できる機会	39	34.2%
地域活動団体からの情報発信	33	28.9%
市民活動団体(NPO、ボランティア等)と地域活動団体が一緒に活動する場	25	21.9%
市民活動団体(NPO、ボランティア等)からの情報発信	20	17.5%
地域活動団体や市民活動団体の情報を検索できる団体情報データベースの提供	17	14.9%
その他	6	5.3%
無回答	29	25.4%



<その他の回答>

記入回答の内容	件数
校区まちづくり協議会や町会ともっと密に連携すること	2
定期的な団体のイベントなど	2
特に必要としていない	2

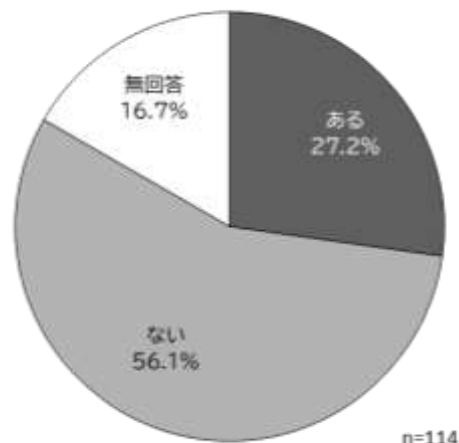
問 27-1 地域活動団体等と連携・協力する場合、貴団体が提供できることをお聞かせください。

記入回答の内容	件数
子ども向けのイベント(読み聞かせ、少年野球など)	12
大人向けのイベント(踊りや演奏など)	12
専門的な知識や技能の提供(SNS の活用やコーディネートなど)	10
高齢者向けのイベント(音楽やコーラスなど)	3
その他	5

問28 貴団体は、行政と協働したことはありますか。また、ある場合はその概要についてご記入ください。【SA】

○「ない」が 56.1%、「ある」が 16.7%となっています。

調査数(n=114)	回答数	割合
ある	31	27.2%
ない	64	56.1%
無回答	19	16.7%



<協働の概要>

記入回答の内容	件数
イベント参加および運営に関すること	10
セミナー開催に関すること	7
行政連携に関すること	6
地域社会との協働に関すること	6
メディア協力に関すること	3
啓発活動に関すること	2
その他	2

問 28-1 行政と協働して「良かったこと」、「苦勞したこと」、「工夫したこと」、あるいは「協働しない理由」、「協働できない理由」などをお聞かせください。【FA】

良かったこと(19 件)	件数
活動を多くの人に知ってもらうことができた	6
活動の活性化につながった	5
他の団体と連携することができた	3
活動の経費や場所などを提供してもらえた	3
その他	2

協働しない理由(5件)	件数
協働する機会がなかったなど	5

苦勞したこと(5件)	件数
連絡や調整と準備期間の少なさなど	5

市民活動の活性化や「つどい」による支援等に関してご意見をお聞かせください。【FA】

記入回答の内容	件数
施設利用の支援に関すること	16
スタッフへの感謝に関すること	11
要望・提案に関すること	8
情報提供・情報発信に関すること	7
ノウハウの提供に関すること	5
交流・連携に関すること	5
相談支援に関すること	3
その他	2

アンケート調査票

八尾市市民活動支援ネットワークセンター「つどい」の 充実に向けてのアンケート

貴団体の概要をお聞かせください

①設立年度	() 年度
②団体の種別 (○印は1つ)	1. 任意団体 2. NPO 法人 3. その他の法人 ↓ 【1. 任意団体と回答された場合】 ②-1 NPO 法人の法人格の取得意向をお聞かせください。 1. あり 2. なし 3. わからない
③主な活動分野 (○印は1つ)	1. 保健・医療・福祉 2. 社会教育 3. まちづくり 4. 観光 5. 農山漁村・中山間地域の振興 6. 学術・文化・芸術・スポーツ 7. 環境保全 8. 災害救援 9. 地域安全 10. 人権擁護・平和推進 11. 国際協力 12. 男女共同参画社会の形成促進 13. 子どもの健全育成 14. 情報化社会の発展 15. 科学技術 16. 経済活動の活性化 17. 職業能力開発・雇用機会拡充 18. 消費者保護 19. 市民活動団体の運営に関する連絡、助言又は援助 20. その他 ()
④活動内容 (自由記入)	
⑤活動拠点 (○印は1つ)	1. 事務所あり (場所: 市・町・村) 2. 事務所なし (代表者自宅等)
⑥活動頻度 (○印は1つ)	1. ほぼ毎日 2. 週1~2日程度 3. 月1~2日程度 4. 年に数日程度 5. その他 ()
⑦主な活動エリア (○印は1つ)	1. 友人の集まりやサークル等で決まった場所はない 2. () 町会全域 3. () 小学校区全域 4. 八尾市内全域 5. 大阪府内全域 6. 全国
⑧予算規模 (2023 年度)	1. 10 万円未満 2. 50 万円未満 3. 100 万円未満 4. 300 万円未満 5. 1,000 万円未満 6. 1,000 万円以上
⑨主な収入 (○印は3つまで)	1. 会費 2. 寄附金・協賛金 3. 自主事業収入 4. 補助金・助成金 5. 行政からの委託費 6. その他 ()
⑩専従スタッフ の有無 (すべて○)	1. 専従スタッフ (有給) がいる 2. 専従スタッフ (無給) がいる 3. 専従スタッフはいない
⑪主に活動され ている方の年代 (○印は2つまで)	1. 10 代以下 2. 20 代 3. 30 代 4. 40 代 5. 50 代 6. 60 代 7. 70 代 8. 80 代以上

貴団体の代表としてのお考えや活動状況をお聞かせください

問1 団体の設立にあたってどのようなことが課題でしたか。(○印は3つまで)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 団体の設立手続きがわからない | 2. 団体設立のための書類の作成 |
| 3. 協力してくれるメンバーの確保 | 4. 活動資金の確保 |
| 5. 活動場所(拠点)の確保 | 6. 活動機会の確保 |
| 7. その他() | 8. 特に課題と感じたことはない |
| 9. 団体設立当時のことを知らない | |

問2 代表として、どのような時に、活動の“やりがい”を感じますか。(○印は3つまで)

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1. 利用者から感謝されたとき | 2. 利用者や参加者が増えたとき |
| 3. メンバーがいきいきと活動しているとき | 4. 家族・友人等から応援や励ましを受けたとき |
| 5. 市の広報やマスコミ等で活動が取り上げられたとき | 6. 外部から視察や問い合わせがあったとき |
| 7. 外部から表彰を受けたとき | 8. その他() |

問3 代表として抱えておられる課題をお聞かせください。(○印は3つまで)

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. 活動に占める時間の負担が大きい | 2. 責任が重い |
| 3. 後継者が育たない | 4. 個人の金銭面の負担が大きい |
| 5. NPO法等の関連制度がわかりにくい | 6. 書類作成の負担が重い |
| 7. メンバーの高齢化 | 8. その他() |
| 9. 特に課題はない | |

↓問3-1 課題を解決するために行っている取り組みをご紹介します。

問4 団体の設立目的の達成状況は何%ぐらいでしょうか。あなたのお考えに最も近いものを選んでください。(○印は1つ)

- | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|----------|
| 1. 80%以上 | 2. 60%以上 | 3. 40%以上 | 4. 20%以上 | 5. 20%未満 |
|----------|----------|----------|----------|----------|

問4-1 達成状況を上記のように考えられた理由をお聞かせください。

貴団体の活動状況や活動に関する課題をお聞かせください

問5 団体の人材に関する課題をお聞かせください。(○印は2つまで)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 役員(理事)のなり手がいない | 2. 事務処理・会計に慣れている人がいない |
| 3. 運営を手伝ってくれるスタッフが不足 | 4. 専門的な知識・ノウハウの不足 |
| 5. その他() | 6. 特に課題はない |

↓問5-1 課題を解決するために行っている取り組みをご紹介します。

問6 運営に関わってほしいのはどのような人材ですか。(○印はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|-------------------------------------|
| 1. 若い人材(地域内外の高校生や大学生など) | 2. ビジネス経験が豊富な人(人脈が広い、営業活動等) |
| 3. 調整ができる人 | 4. ファシリテートができる人 |
| 5. 企画立案ができる人 | 6. パソコン操作のできる人(Word、Excel、インターネット等) |
| 7. 事務ができる人(書類作成、会計等) | 8. 広報ができる人(広報紙の作成、SNS 等) |
| 9. その他() | |
| 10. 特に必要としない | |

問7 広報や参加者に関する課題をお聞かせください。(○印は2つまで)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. SNS が活用できていない | 2. イベント等の参加者が少ない |
| 3. 利用者・参加者が固定化している | 4. 市民活動に対する社会の認知が低い |
| 5. その他() | 6. 特に課題はない |

↓問7-1 課題を解決するために行っている取り組みをご紹介します。

--

問8 貴団体ではどのように情報発信をしていますか。(○印はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. ニュースレター(広報紙)の発行 | 2. ホームページやブログや SNS 等の運営 |
| 3. メールマガジンの発行 | 4. 公共施設等でのポスター掲示やチラシの配布 |
| 5. 「つどいブログ」への記事掲載 | 6. その他() |
| 7. 特にしていない | |

問9 団体の運営に関する課題をお聞かせください。(○印は3つまで)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 会合や催しを開く会場が確保しにくい | 2. 活動する機会が確保しにくい |
| 3. 社会貢献的な活動が少ない | 4. 活動資金が不足している |
| 5. 行政との連携があまりできていない | 6. 他の団体との連携があまりできてない |
| 7. 様々な支援制度が活用できていない | 8. その他() |
| 9. 特に課題はない | |

↓問9-1 課題を解決するために行っている取り組みをご紹介します。

--

問10 貴団体では必要な資金を確保するためにどのような活動をされていますか。(○印はいくつでも)

- | | |
|------------|----------------|
| 1. 会員の募集 | 2. 寄附金の募集 |
| 3. 事業収入の増加 | 4. 助成金・補助金等の申請 |
| 5. その他() | 6. 特に何もしていない |

問11 貴団体では、今後、どのようなことに力を入れて取り組みますか。(○印は3つまで)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 収益事業の充実・拡大 | 2. 会員数の充実・拡大 |
| 3. 活動内容の充実・拡大 | 4. 行政との協働の充実・拡大 |
| 5. 他の団体との連携・協力の充実・拡大 | 6. 事務局体制の充実・拡大 |
| 7. その他() | 8. 事業内容や活動規模の縮小 |
| 9. 特に考えていない | |

問 12 コロナ禍によって、見直した活動や新たに始めた活動があれば、お聞かせください。

1. 見直した活動 (活動内容の変更等)	
2. 見直した活動 (活動内容の廃止)	
3. 新たに始めた活動	

問 13 コロナ禍以降、現在困っていることをお聞かせください。

--

問 14 地域課題の解決に向けて、工夫した取り組みを実施されていますか。該当する項目について、詳細を記入してください。

項目	工夫した取組(実施理由、始めた時期、実施時期や活動頻度、参加者など)
1. 広報・情報発信	
2. 集客方法(参加者の確保など)	
3. 市民活動団体との連携	
4. 校区まちづくり協議会との連携	
5. 町会との連携	
6. 地区福祉委員会との連携	
7. 学校や企業との連携	
8. IT・デジタル技術の活用	

項目	工夫した取組(実施理由、始めた時期、実施時期や活動頻度、参加者など)
9. 会議運営方法 (効率的な進め方など)	
10. その他地域課題 解決に向けた活動やイベント	

**市民活動支援ネットワークセンター「つどい」では機能強化をめざしています。
～どのようなサービスの充実を望まれるか、ご意見をお聞かせください～**

問 15 市民活動支援ネットワークセンター「つどい」が果たす役割として、次に示す「1. から 9.」の役割はどの程度重要と思われるか。(項目ごとに○印は1つずつ)

	①大変重要	②重要	③やや重要	④重要でない
<記入例>	①	2	3	4
1. 市民活動に関する様々な情報収集				
1. 市民活動に関する様々な情報収集	1	2	3	4
2. 団体や実施イベントに関する情報発信	1	2	3	4
3. 既存の団体の運営・活動に関する相談、相談先の紹介	1	2	3	4
4. 様々な学習機会(講座や勉強会等)の提供	1	2	3	4
5. 新たな団体の設立に関する相談(団体の設立支援)	1	2	3	4
6. 他団体との交流の機会の提供	1	2	3	4
7. 市民活動に関する先進事例の調査・研究活動	1	2	3	4
8. 会議室の提供	1	2	3	4
9. 印刷・コピー機の提供	1	2	3	4

A: セミナーや相談について

問 16 どのようなテーマのセミナーの開催を希望されますか。(○印はいくつでも)

1. ボランティア入門	2. NPO法人格の取得
3. 組織・団体運営・マネジメント	4. 理事会の運営
5. 会計・税務	6. 労務管理
7. 広報	8. IT活用(パソコン、HP等)
9. 資金確保	10. 担い手の確保
11. 他の団体との連携・協働	
12. その他 (	)
13. 特にない	

問 17 専門家に気軽に相談できるなら、どのようなことを相談したいですか。(○印はいくつでも)

1. ボランティア入門	2. NPO法人格の取得
3. 組織・団体運営・マネジメント	4. 理事会の運営
5. 会計・税務	6. 労務管理
7. 広報	8. IT活用(パソコン、HP等)
9. 資金確保	10. 担い手の確保
11. 他の団体との連携・協働	
12. その他 (	)
13. 特にない	

問 18 どのような時間帯に開催されると、セミナーや相談に参加しやすいですか。(○印は3つまで)

1. 平日午前	2. 平日午後	3. 平日夜間
4. 土曜午前	5. 土曜午後	6. 土曜夜間
7. 日曜午前	8. 日曜午後	9. 日曜夜間

B：活動にあたっての必要となる情報や情報発信について

問 19 団体の運営にあたってどのような情報を必要とされていますか。(○印は3つまで)

1. 他の市民活動団体の取組に関わる情報(活動事例など)
2. 市民活動に関心を持っている人の情報(ボランティア希望者など)
3. 講演会やセミナー、イベントなどの情報(市民活動や専門分野に関わる内容)
4. 市民活動に対する行政等の支援制度に関わる情報
5. 助成金・補助金に関わる情報
6. 組織運営ノウハウに関わる情報(NPO法、組織運営、会計、広報など)
7. その他 (
8. 特にない

問 20 情報発信に関連して、どのような支援を希望されますか。(○印は3つまで)

1. 公共施設等でのポスターやチラシの掲示の支援
2. 見栄えのよいチラシやポスターの作成方法の指導
3. よみやすい広報紙の作成方法の指導
4. ホームページやSNS等の作成支援
5. 写真や動画の撮影や編集方法の指導
6. その他 (
7. 特にない

C：活動にあたっての必要となる資金の確保について

問 21 資金確保にあたってどのような支援を希望されますか。(○印は2つまで)

1. 助成金・補助金等の公募情報の提供	2. 助成金・補助金等の応募資料の作成指導
3. 資金確保に関するセミナーの開催	4. 「つどい」独自の活動資金の助成
5. その他 (	) 6. 特に必要としない

D：市民活動に関わる人材の育成について

問 22 市民活動の人材育成・確保にあたって、どのような支援を希望されますか。(○印は2つまで)

- | |
|------------------------------|
| 1. 市民活動への関心をもつ層を増やす講座等の開催 |
| 2. 個々の団体と参加希望者とのマッチング |
| 3. 「つどい」のホームページや広報紙での人材募集の支援 |
| 4. 会計、監査などの専門性を持つ人材の紹介 |
| 5. その他 () |
| 6. 特にない |

問 23 市民活動に参加する層を増やすための方法として活動への「体験参加」という方法があります。「つどい」が今後「体験参加」を実施する場合に、体験希望者の受け入れにご協力いただくことは可能ですか。(○印は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 協力できる | 2. 協力できない |
|----------|-----------|

多様な団体との連携・協力について、ご意見をお聞かせください。

問 24 貴団体では、多様な団体と連携・協力をしていますか。(○印は1つ)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. とても活発にしている | 2. 活発にしている |
| 3. あまり連携・協力をしていない | 4. 連携・協力をしていない |

<上記で「1. とても活発にしている」「2. 活発にしている」の回答者のみ回答>

問 24-1 貴団体は、どのような団体と連携・協力をしていますか。(○印はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|-------------------------------|
| 1. 同じテーマで活動している市民活動団体 | 2. 異なるテーマで活動している市民活動団体 |
| 3. 地域活動団体（自治振興委員会、町会） | 4. 地域活動団体（校区まちづくり協議会） |
| 5. 地域活動団体（地区福祉委員会） | 6. 幼稚園・保育所・こども園、学校（小・中学校、高校等） |
| 7. 商店街、事業所、企業 | 8. 大学 |
| 9. 福祉施設 | 10. 行政（市役所等） |
| 11. その他 () | |

↓ 問 24-2 連携・協力の概要をご記入ください。(連携・協力先、出会ったきっかけ、連携・協力の内容)

--

問 25 地域活動団体（自治振興委員会、校区まちづくり協議会、地区福祉委員会等）の活動をご存知ですか。(○印は1つ)

- | | |
|--------------------------|------------------------------|
| 1. よく知っている（役員を経験したことがある） | 2. 知っている（行事・イベント等に参加したことがある） |
| 3. あまり知らない（名前は聞いたことがある） | 4. 知らない |

問 26 市民活動を進めていく上で、地域活動団体（自治振興委員会、校区まちづくり協議会、地区福祉委員会等）との連携・協力は必要だと思いますか。(○印は1つ)

- | | | |
|--------------------|-------------------|------------------|
| 1. 必要である →問 26-1 へ | 2. 必要ではない →問 27 へ | 3. わからない →問 27 へ |
|--------------------|-------------------|------------------|

↓問 26-1 地域活動団体との連携・協力が必要と考える理由をお聞かせください。(○印は3つまで)

1. 連携・協力した方が、活動内容が充実する
2. 地域の状況や課題をよく知っている
3. 連携・協力した方が、大勢の人に参加・協力してもらえる
4. 大勢の人に活動のPRができる
5. 単独よりも労力や費用負担が軽減できる
6. その他 ()

問 27 今後、市民活動団体が地域活動団体と連携・協力していくためには、どのような取組が必要と思われますか。(○印は3つまで)

1. 地域活動団体からの情報発信
2. 市民活動団体(NPO、ボランティア等)からの情報発信
3. 地域活動団体や市民活動団体の情報を検索できる団体情報データベースの提供
4. 市民活動団体(NPO、ボランティア等)と地域活動団体が交流できる機会
5. 市民活動団体(NPO、ボランティア等)と地域活動団体が一緒に活動する場
6. その他 ()

↓問 27-1 地域活動団体等と連携・協力する場合、貴団体が提供できることをお聞かせください。

(例) 介護ボランティア活動を行っているため、子どもたちの介護体験学習などを支援できる

問 28 貴団体は、行政と協働したことはありますか。また、ある場合はその概要についてご記入ください。(○印は1つ)

※ここでの協働とは、行政との事業の共催、行政からの事業委託などのことです。

1. ある
2. ない

→

(協働の概要)

↓問 28-1 行政と協働して「良かったこと」、「苦勞したこと」、「工夫したこと」、あるいは「協働しない理由」、「協働できない理由」などをお聞かせください。

市民活動の活性化や「つどい」による支援等に関してご意見をお聞かせください。

ご協力ありがとうございました